和 歌 山 の 水 産

令和3年

和　歌　山　県
農林水産部　水産局

本県水産業のあらまし

和歌山県は、我が国最大の半島である紀伊半島の西部に位置し、約 651 ｋｍに及ぶリアス式海岸状の地形を有し、温暖な気候を利用して、水産業のほか農林業など一次産業を主体として栄えた地域です。

本県の海域は内海性の瀬戸内海と外洋性の太平洋に二分され、それぞれの海域特性に応じて各種漁業が営まれています。 瀬戸内海海域では、たちうおやえび類などを対象とした小型底びき網漁業、しらすやいか類を対象とした機船船びき網漁業のほか、まだいやあじ類、さば類を対象とした一本釣漁業等が営まれています。一方太平洋海域は、本州最南端の串本町沖合海域を流れる黒潮本流の離接岸に強い影響を受け、かつおやまぐろ類を対象としたひき縄釣漁業、はえ縄漁業、いさきやまだい、ぶり類等を対象とした一本釣漁業のほか、あじ類やさば類を対象としたまき網漁業、定置網漁業、棒受網漁業、いせえびや磯魚を対象とした刺網漁業等種々の漁業が営まれています。

内水面においては紀の川から熊野川まで豊かな清流に恵まれ、あゆやあまご等の遊漁がおこなわれており、毎年県内外から多くの釣客が訪れています。また、紀の川、有田川、日高川及び富田川周辺地区では、これらの清流の伏流水を利用してあゆ等の養殖業が営まれています。

近年の水産業は全国的に厳しい状況にありますが、本県においては、令和8年度を目標とする「和歌山県長期総合計画」を平成29年度に策定し、水産関係では「時代の変化に対応できる収益性の高い水産業」の実現に向け、各種施策を推進しています。

具体的には、公的規制と漁業者による自主的な取組の双方を組み合わせた資源管理やひらめ、あわび等の種苗放流、藻場回復等の磯根漁場の再生等による「資源管理対策の推進」、不漁に強い漁業経営グループの創出支援や、産地市場の拠点化支援等による「収益性の向上に向けた経営構造改革」、漁村の豊かな観光資源を活かしたブルーツーリズムによる「経営の多角化」を推進しているほか、次代につなぐ漁村づくり支援による「担い手の確保・育成」に取り組んでいます。

小誌は本県の水産業の現状を紹介したもので、水産関係者をはじめ各方面の方々にご活用頂ければ幸いに存じます。

[資料]
令和元年漁業・養殖業生産統計年報
2018漁業センサス
農林水産部水産局業務資料
県土整備部港湾空港局港湾漁港整備課業務資料

[表中に使用した符号]
－は、事実のないもの
χは、秘密保護のため統計数値を公表しないもの
…は、事実不詳又は調査を欠くもの

表紙写真　令和2年8月に竣工した県漁業調査船「きのくに」

目　　次

Ⅰ　和歌山県水産業の概要
1　和歌山県漁業の全国に占める位置 ―― 1
（1）漁業生産構造 ―― 1
（2）生産量・産出額の占める割合 ―― 1
（3）生産量・産出額の順位 ―― 2
2　漁業生産構造 ―― 3
（1）漁業経営体 ―― 4
（2）漁業世帯・漁業就業者 ―― 5
（3）漁船 ―― 6
（4）漁港 ―― 6
（5）漁業権免許状況 ―― 6
（6）漁業許可状況 ―― 7
3　漁業生産 ―― 9
（1）漁業・養殖業部門別生産量 ―― 10
（2）主要海面漁業・養殖業種類別生産量 ―― 10
（3）海面漁業魚種別漁獲量 ―― 11
（4）海面養殖業収獲量 ―― 16
（5）内水面漁業・養殖業生産量 ―― 17
（6）漁業産出額 ―― 18
4　水産加工 ―― 22

Ⅱ　漁業振興施策 ―― 25
（1）磯根漁場再生事業 ―― 26
（2）漁業経営構造改善事業 ―― 27
（3）水産基盤整備事業(漁場整備) ―― 27
（4）水産基盤整備事業等（漁港整備） ―― 29
（5）栽培漁業推進対策事業 ―― 30
（6）内水面漁業振興対策事業 ―― 31
（7）金融対策事業 ―― 32
（8）プレミア和歌山認定品 ―― 33
（9）魚食普及・漁業体験交流活動 ―― 34

Ⅲ　組織等 ―― 35
（1）和歌山県水産行政機構 ―― 35
（2）水産関係予算 ―― 36
（3）水産団体 ―― 37

Ⅰ　和歌山県水産業の概要

1　和歌山県漁業の全国に占める位置（令和元年）

海面及び内水面漁業の生産量は、平成30年に比べ1,314トン(7%)減少して17,412トンになり、全国34位であった。魚種別漁獲量で全国的に上位を占めている種類は、たちうおが685トンとなり全国の11%を占め3位、いせえびが139トンとなり全国の12%を占め3位に、また、むろあじ類が1,083トンで全国の6%を占め5位になっている。また、海産ほ乳類は170トンと全国の37%を占め1位となっている。ほか、いさき、しらす、ちだい、きだいが10位以内に入っている。養殖業の生産量では、くろまぐろが1,080トンで全国の6%を占め7位、まだいが1,782トンで全国の3%を占め6位であった。また、内水面養殖あゆは584トンで全国の14%を占め3位であった。

海面漁業の産出額は9億1,000万円(12%)減少して69億9,900万円で全国28位、海面養殖業の産出額は60億500万円で全国19位であった。海面漁業・養殖業の合計の産出額は130億4,900万円であり、全国29位であった。

(1)　漁業生産構造

項　　目	単　位	和　歌　山　県　(A)	全　国　(B)	(A)／(B)　%
漁　業　経　営　体	経営体	1,581	79,067	2.0
漁　業　就　業　者　数	人	2,402	151,701	1.6
自営漁業就業者数	人	1,533	86,943	1.8
漁業雇われ就業者数	人	869	64,758	1.3
使　用　漁　船　隻　数	隻	2,327	132,201	1.8

＊ 2018漁業センサスより

(2)　生産量・産出額の占める割合

（生産量：ｔ　産出額：百万円）

項　　目			和　歌　山　県　(A)	全　国　(B)	(A)／(B)　%
生　産　量	海　面	漁　業	13,752	3,228,025	0.4
		養殖業	3,056	913,775	0.3
		小計	16,808	4,141,800	0.4
	内水面	漁　業	8	21,767	0.04
		養殖業	596	31,108	1.9
		小計	604	52,875	1.1
	合　計		17,412	4,194,675	0.4
産　出　額	海　面	漁　業	6,999	868,171	0.8
		養殖業	6,050	480,202	1.3
	合　計		13,049	1,348,373	1.0

＊ 令和元年漁業・養殖業生産統計(令和2年5月現在)より

＊ 捕鯨業を除く

(3)　生産量・産出額の順位

令和元年　漁業総生産量および海面漁業産出額の全国順位

（生産量：ｔ　産出額：百万円）

項目		順位	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
総生産量	海面	合計	北海道 956,152	長崎 275,239	宮城 270,728	青森 179,611	静岡 175,807	三重 151,309	愛媛 138,458	岩手 122,344	千葉 116,915	広島 115,885	32位 和歌山 16,808
		漁業	北海道 882,301	茨城 290,796	長崎 250,771	宮城 195,460	静岡 173,404	三重 130,988	千葉 111,213	宮崎 100,130	岩手 92,774	鳥取 82,079	32位 和歌山 13,752
		養殖業	広島 101,952	青森 99,138	宮城 75,268	北海道 73,851	佐賀 66,913	兵庫 64,585	愛媛 64,207	熊本 49,449	鹿児島 48,942	福岡 41,237	23位 和歌山 3,056
	内水面	漁業	北海道 6,377	島根 4,090	青森 3,859	茨城 2,605	新潟 407	神奈川 375	岩手 324	岡山 285	栃木 275	岐阜 250	32位 和歌山 8
		養殖業	鹿児島 7,169	愛知 5,725	宮崎 3,604	静岡 2,784	長野 1,591	岐阜 1,323	福島 1,256	茨城 1,099	山梨 859	栃木 739	11位 和歌山 596
産出額	海面	合計	北海道 230,659	長崎 101,299	愛媛 86,238	宮城 83,445	鹿児島 76,048	青森 52,670	静岡 49,113	高知 48,838	兵庫 48,452	三重 42,214	29位 和歌山 13,049
		漁業	北海道 206,750	長崎 62,903	宮城 58,483	静岡 46,431	青森 38,058	兵庫 26,574	岩手 25,748	高知 25,745	三重 24,131	宮崎 22,901	28位 和歌山 6,999
		養殖業	愛媛 66,182	鹿児島 54,866	長崎 38,395	熊本 32,489	大分 28,113	佐賀 26,691	宮城 24,961	北海道 23,909	高知 23,093	兵庫 21,878	19位 和歌山 6,050

注：生産量のうち海面養殖業及び合計については茨城県・東京都が、内水面漁業については福井県・山梨県・静岡県・滋賀県兵庫県・鹿児島県が、内水面養殖業については大阪府・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。また、生産額のうち海面漁業及び海面養殖業については茨城県・東京都が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：生産量・産出額は共に都道府県の積み上げ値であり、捕鯨業は除く。

令和元年　全国10位以内に入る主な漁業種類

（単位：ｔ）

区分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
近海まぐろはえ縄	39,875	高知 9,549	宮城 9,296	宮崎 8,359	沖縄 7,473	大分 2,183	三重 1,220	和歌山 252			
ひき縄釣	12,977	高知 3,066	沖縄 1,774	長崎 1,641	和歌山 1,040	三重 852	福岡 829	宮崎 673	兵庫 531	鹿児島 459	東京 313

令和元年　全国10位以内に入る主な魚種

（単位：ｔ）

区分	全国値	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
たちうお	6,374	愛媛 726	長崎 689	和歌山 685	大分 541	鹿児島 466	熊本 424	徳島 403	兵庫 369	三重 362	千葉 282
いせえび	1,118	三重 288	千葉 198	和歌山 139	静岡 109	徳島 92	鹿児島 50	宮崎 45	高知 38	長崎 38	茨城 24
むろあじ類	16,792	宮崎 6,107	長崎 3,120	鹿児島 2,813	高知 1,189	和歌山 1,083	兵庫 678	愛媛 343	静岡 274	大分 189	福岡 186
いさき	3,359	長崎 1,002	福岡 335	山口 329	島根 229	千葉 153	和歌山 153	三重 137	鹿児島 135	静岡 134	大分 133
しらす	59,883	愛知 11,433	静岡 4,980	大阪 3,713	茨城 3,411	愛媛 2,793	高知 2,702	大分 2,653	徳島 2,143	鹿児島 2,087	和歌山 2,075
ちだい	2,204	長崎 392	福岡 362	島根 185	新潟 137	和歌山 131	鹿児島 109	鳥取 83	千葉 81	茨城 78	福島 59
きだい	4,026	長崎 1,919	島根 733	山口 499	福岡 173	福井 118	石川 98	熊本 72	和歌山 70	高知 65	京都 37
海産ほ乳類	466	和歌山 170	岩手 127	石川 26	高知 23	富山 21	山口 20	青森 13	長崎 11	宮城 10	三重 8
養殖くろまぐろ	19,584	長崎 7,188	鹿児島 3,362	高知 2,017	三重 1,390	大分 1,282	愛媛 1,266	和歌山 1,080	沖縄 533		
養殖まだい	62,301	愛媛 35,350	熊本 8,338	高知 6,334	三重 3,809	長崎 2,368	和歌山 1,782	宮崎 949	鹿児島 911	静岡 821	大分 422
内水面養殖あゆ	4,089	愛知 1,171	岐阜 910	和歌山 584	栃木 310	滋賀 292	徳島 149	宮崎 126	熊本 99	大分 98	静岡 96

注：しらすについては、石川県・兵庫県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：ちだいについては、徳島県・愛媛県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：きだいについては、徳島県・愛媛県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：海産ほ乳類については、京都府・島根県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：養殖まだいについては、千葉県・東京都・大阪府・兵庫県・山口県・徳島県・福岡県・沖縄県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：養殖くろまぐろについては、京都府・島根県・山口県・熊本県が秘密保護のため順位に含まれていない。

注：内水面養殖あゆについては、北海道・青森県・岩手県・宮城県・秋田県・福島県・東京都・新潟県・富山県・長野県・三重県兵庫県・奈良県・鳥取県・島根県・岡山県・広島県・愛媛県・高知県・福岡県・鹿児島県が秘密保護のため順位に含まれていない。

２　漁業生産構造

(1)　漁業経営体

平成30年の海面漁業経営体数は1,581経営体で、前回調査(平成25年(2013年漁業センサス))に比べて、452経営体(22%)減少した。経営組織別では、個人経営体は1,535経営体、団体経営体は46経営体で、前回調査に比べそれぞれ22%、19%減少した。

主とする漁業種類では、「釣」は657経営体(構成比42%)で最も多く、次いで「刺網」は390経営体(構成比25%)となっている。また、減少率では、まぐろ延縄（60%減少して6経営体）、小型定置網（45%減少して11経営体）などが顕著である。その他漁業では10経営体増加して47経営体に、まだい養殖では1経営体増加して12経営体となっている。

階層別では、動力漁船３トン未満階層が660経営体(構成比42%)、３～５トン階層が297経営体(構成比19%)であり、前回調査に比べそれぞれ20%、37%減少した。

10年間（平成20年と平成30年)の対比では、全体で932経営体(37%)減少している。

(2)　漁業就業者

平成30年の漁業就業者数は2,402人で、前回調査に比べ505人(17%)減少した。男子は521人(19%)減少して2,293人になった。60歳以上の男子漁業就業者は326人(20%)減少して1,287人になり、男子漁業就業者に占める構成比率は平成13年の63%をピークに減少しているが、依然として半数以上の54%であり、漁業者の減少及び高齢化を顕著に示している。

10年間（平成20年と平成30年）の対比では、1,520人(39%)減少している。

(3)　漁　　船

登録動力漁船隻数は、漁業経営体数の減少に伴い、10年間(平成23年と令和2年の対比)に一本釣漁船737隻(22%)、刺網231隻(34%)、敷網69隻(51%)、採介藻が29隻(21%)減少するなど、合計で1,400隻(25%)減少し、4,129隻になった。

令和元年末から令和2年末までの1年間では、一本釣69隻(3%)、刺網が12隻(3%)減少するなど、全体として120隻(3%)減少している。

(4)　漁　　港

県内の漁業地区に94漁港があり、その内訳は第4種漁港2港、第3種漁港4港、第2種漁港11港、第1種漁港77港である。

(5)　漁業権免許状況

海面には地先共同漁業権42件、つきいそ漁業権87件等の共同漁業権135件、定置漁業権11件、区画漁業権135件、合計281件の漁業権が免許されている。

内水面には主にあゆ、あまごの第五種共同漁業権が10河川水系で23件が免許されている。

(6)　漁業許可状況

ア　知事許可漁業

小型機船底びき網漁業178件、機船船びき網漁業158件、敷網漁業199件、固定式刺網漁業614件等合計1,622件の漁業許可がされており、瀬戸内海区では底びき網漁業、船びき網漁業が、太平洋区では刺網漁業、敷網漁業が多い。

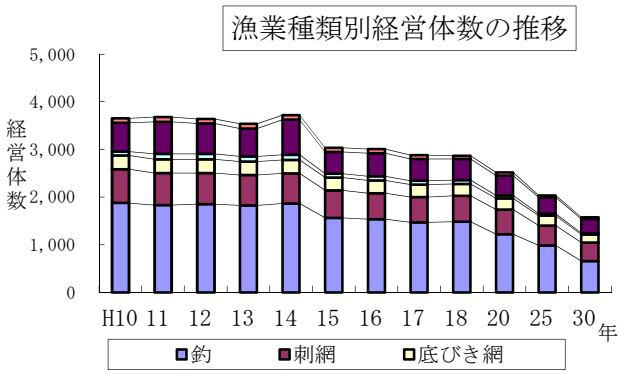
イ　大臣許可漁業

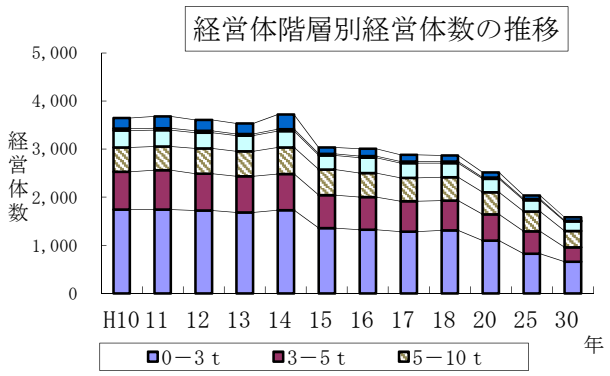
かつお・まぐろ漁業4件、基地式捕鯨業1件、合計5件の許認可を受けているほか、沿岸まぐろはえ縄漁業が4件届出により操業している。

(1)　漁業経営体

区分		年次	H10	11	12	13	14	15	16	17	18	20	25	30
経営体階層別	漁船非使用		118	130	128	108	194	47	51	43	47	35	32	36
	無動力		1	—	—	—	—	—	—	—	—	1	—	—
	動力船	0−3トン	1,745	1,743	1,722	1,681	1,729	1,356	1,325	1,286	1,307	1,096	821	660
		3−5トン	786	818	788	755	752	689	679	630	620	547	470	297
		5−10トン	505	495	525	519	552	531	499	485	491	462	412	339
		10トン以上	355	339	324	324	344	294	320	309	292	279	235	200
	大型定置		6	8	8	9	9	9	9	9	8	8	6	4
	小型定置		29	31	31	29	29	24	24	25	24	20	20	11
	地びき網		17	13	7	16	18	6	12	15	11	…	…	…
	浅海養殖		89	103	93	96	94	82	87	77	69	65	37	34
	計		3,651	3,680	3,626	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033	1,581
経営組織別	個人経営		3,510	3,519	3,478	3,377	3,564	2,911	2,854	2,738	2,733	2,403	1,976	1,535
	漁業協同組合		9	5	7	9	9	8	9	8	8	4	4	4
	漁業生産組合		10	17	9	8	8	6	6	5	6	4	3	1
	共同経営		81	100	111	104	101	68	92	84	85	64	26	21
	会社経営		37	35	34	35	35	40	40	39	33	36	24	19
	その他		4	4	4	4	4	5	5	5	4	2	−	1
	計		3,651	3,680	3,643	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033	1,581
主とする漁業種類別	基地式捕鯨		2	1	2	2	2	2	2	2	2	1	2	1
	小型底びき網		288	291	287	283	282	265	269	262	252	236	210	165
	まき網		17	19	20	17	20	19	19	18	18	17	10	9
	刺網		708	672	654	637	632	581	549	536	540	514	411	390
	釣		1,877	1,834	1,853	1,827	1,867	1,562	1,535	1,468	1,486	1,223	990	657
	まぐろ延縄		45	43	35	37	39	27	30	26	23	19	15	6
	その他の延縄		61	40	47	44	45	44	44	42	46	50	45	39
	大型定置網		6	8	8	9	9	9	9	9	8	8	6	4
	小型定置網		29	31	31	29	29	24	24	25	24	20	20	11
	敷網		80	114	113	108	106	85	88	80	76	59	40	32
	地びき網		17	13	12	16	18	6	12	15	11			
	船びき網		109	126	131	117	122	97	108	105	97	81	72	64
	採貝		207	275	243	218	258	165	165	150	150	178	138	122
	採藻		45	61	62	49	142	19	13	12	13			
	その他漁業		70	49	48	48	56	51	52	52	54	42	37	47
	真珠養殖		3	3	3	3	3	2	2	1	1	1	−	−
	ぶり養殖		5	8	7	6	7	6	6	6	6	3	2	1
	まだい養殖		49	48	48	48	44	42	44	43	34	27	11	12
	のり類養殖		11	9	9	8	9	6	4	3	1	6	−	−
	わかめ類養殖		6	17	14	14	14	10	14	13	14	17	15	12
	その他養殖		16	18	16	17	17	16	17	11	13	11	9	9
	計		3,651	3,680	3,643	3,537	3,721	3,038	3,006	2,879	2,869	2,513	2,033	1,581

※平成20年（2008年漁業センサス）以降、経営組織別のその他に官公庁・学校など試験研究機関は含まれていない
※平成20年（2008年漁業センサス）以降、敷網と地びき網はその他網漁業に含まれる
※平成19年以降の漁業経営体については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている
※平成14年のみ海上作業従事日数30日未満を含む

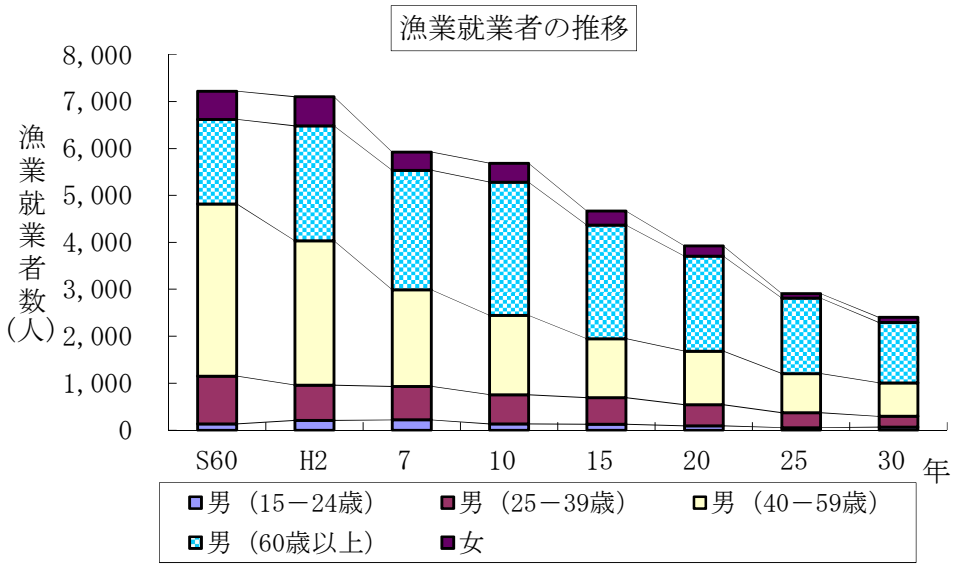




(2)　漁業世帯・漁業就業者

区分		年次	S60	H2	7	10	11	12	13	14	15	20	25	30
世帯数	個人漁業経営体		4,300	4,170	3,830	3,510	3,520	3,480	3,440	3,440	2,911			
	漁業従事者世帯		1,930	1,860	1,210	1,401	1,320	1,300	1,290	1,290	1,143			
	合　計		6,230	6,030	5,040	4,911	4,840	4,780	4,730	4,730	4,054			
世帯員数	男	14歳以下	2,900	890	1,100	864	930	790	760	830	701	346	240	107
		15歳以上	9,310	6,510	7,230	6,868	6,730	6,810	6,790	6,660	5,512	3,364	2,739	2,074
		小　計	11,300	7,400	8,330	7,732	7,660	7,600	7,550	7,490	6,213	3,710	2,979	2,181
	女	14歳以下	1,750	1,030	1,290	876	930	800	910	1,060	660	320	214	108
		15歳以上	9,320	6,280	6,920	6,691	6,560	6,650	6,530	6,330	5,110	3,403	2,349	1,722
		小　計	11,070	7,310	8,200	7,567	7,490	7,450	7,440	7,390	5,770	3,364	2,563	1,830
	合　計		22,370	14,710	16,530	15,299	15,150	15,020	14,960	14,880	11,983	7,113	5,542	4,011
漁業就業者数	男	15－24歳	130	210	220	130	120	110	110	90	127	88	51	61
		25－39歳	1,020	750	710	620	660	580	520	560	565	454	322	234
		40－59歳	3,670	3,070	2,060	1,693	1,450	1,310	1,280	1,350	1,251	1,139	828	711
		60歳以上	1,800	2,450	2,540	2,835	3,100	3,230	3,290	3,190	2,423	2,022	1,613	1,287
		(男に占める割合%)	(27.2)	(37.8)	(45.8)	(53.7)	(58.2)	(61.9)	(63.3)	(61.5)	(55.5)	(54.6)	(57.3)	(56.1)
		小　計	6,620	6,480	5,540	5,278	5,330	5,220	5,200	5,190	4,366	3,703	2,814	2,293
	女		600	620	390	404	360	360	320	310	302	219	93	109
	合　計		7,220	7,100	5,930	5,682	5,690	5,580	5,520	5,500	4,668	3,922	2,907	2,402

※平成16年以降、世帯数の調査は実施されていない。
※平成16年以降の漁業就業者数については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている。



(3) 漁　　船（令和2年12月末現在）

ア 漁業種類別動力漁船隻数

区分＼年次	H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2
採介藻	141	135	121	122	122	120	122	115	114	112
定置網	91	91	84	80	80	77	75	69	69	65
一本釣	3,385	3,328	3,312	3,229	3,166	3,085	2,993	2,827	2,717	2,648
はえなわ	15	13	14	14	14	12	12	10	10	9
刺網	680	659	603	590	560	540	517	486	461	449
まき網	24	23	20	22	22	18	19	18	18	14
まき網附属船	66	62	60	56	57	58	54	57	54	44
敷網	134	129	114	104	103	96	87	79	72	65
底びき網	255	250	237	232	201	186	185	180	181	178
ひき網	251	226	211	202	192	192	188	177	174	168
かつおまぐろ	16	15	14	13	12	6	6	6	5	5
捕鯨	6	6	9	9	9	9	9	9	10	10
官公庁船	37	38	44	45	48	49	48	50	49	49
運搬船	125	114	111	109	105	98	96	93	94	94
雑漁業	303	295	260	253	251	246	237	225	221	219
合計	5,529	5,384	5,214	5,080	4,942	4,792	4,648	4,401	4,249	4,129

イ トン数階層別・機関種類別動力漁船隻数

区分＼年次			R1	2
無動力			54	42
動力船	トン数階層別	0－3 t	2,644	2,579
		3－5 t	740	720
		5－10 t	652	630
		10－20 t	207	194
		20－30 t	0	0
		30－50 t	5	5
		50－100 t	1	0
		100 t 以上	0	1
		小計	4,249	4,129
	機関種類別	ジーゼル	2,810	2,704
		電気点火	1,439	1,425
		小計	4,249	4,129
合計隻数			4,303	4,171
合計トン数			14,097	13,645
合計馬力数			334,360	331,692

(4) 漁　　港（令和2年）

港種別漁港数

第1種	第2種	第3種	第4種	合計
77	11	4	2	94

(5) 漁業権免許状況（令和3年3月末現在）

ア 海　　面

種類	共同				定置
内容	地先	つきいそ	飼付	計	
件数	42	87	6	135	11

種類	区画										合計
内容	わかめ	ひろめ	ひじき	ひおうぎ	あわび	かき	魚類	くろまぐろ	あわび地蒔	計	
件数	35	32	2	5	1	10	45	4	1	135	281

イ 内水面

第五種共同漁業権　23件（あゆ、あまご、こい、うなぎ、もくずがに）

(6)　漁業許可状況

ア　知事許可漁業

（令和3年4月1日現在）

海区		瀬戸内海区					太平洋区						計
漁業種類	郡市	和歌山市	海南市	有田市	有田郡	日高郡	御坊市	田辺市	西牟婁郡	新宮市	東牟婁郡		
底びき	瀬戸内海及び外海	44	6	102	19	3	—	—	—	—	—	—	174
	外海	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	—	2
	餌びき	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	2
船びき	瀬戸内海	16	8	38	42	2	—	—	—	—	—	—	106
	外海	—	—	—	—	—	6	—	10	—	4	—	20
	さより	4	10	2	14	—	—	—	2	—	—	—	32
まき網	中型 1そう	—	—	—	—	—	2	—	1	—	1	2	6
	中型 2そう	—	—	—	—	2	—	2	4	—	—	—	8
	小型 1そう	—	—	—	—	—	—	—	3	—	1	—	4
	小型 2そう	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	このしろ	4	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	4
小型定置網		1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1
ごち網		—	—	—	—	6	—	—	—	—	—	—	6
敷網	さんま	—	—	—	—	—	4	—	—	1	1	33	39
	あじ・さば	—	—	—	—	—	68	9	5	6	—	72	160
いか玉		4	2	—	4	20	2	—	—	—	—	—	32
流し網（さんま）		—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	9	10
固定式刺網	磯建	—	—	—	—	8	102	43	19	26	—	90	288
	えび刺	—	—	—	—	29	—	—	—	25	—	108	162
	底刺	—	—	—	—	—	1	—	—	—	—	19	20
	磯建・底刺	—	—	—	—	—	—	—	—	25	—	—	25
	磯建・建網	—	—	—	—	—	—	—	—	5	—	—	5
	えび刺・底刺	—	—	—	—	—	—	—	—	2	—	—	2
	えび刺・磯建	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	112	112
その他の刺網	磯打	—	—	—	—	20	31	—	23	99	—	140	313
	このしろ・ぼら刺	—	—	—	17	—	—	5	—	—	—	—	22
	あじ囲刺	—	—	6	—	—	—	—	—	—	—	—	6
	あおりいか刺	—	—	—	4	—	—	—	—	—	—	—	4
いるか突棒		—	—	—	—	—	—	—	—	—	11	44	55
鯨類追込網		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	1	1
さんご		—	—	—	—	—	—	—	1	—	—	—	1
合計		73	26	148	100	90	216	59	70	189	21	630	1,622

まき網の操業と水揚げ作業（日高町）

イ　大臣許可漁業等

（令和3年3月末現在）

区　分＼市町名	由良町	みなべ町	田辺市	串本町	太地町	計	備　考
かつお・まぐろ漁業	1	1	1	1	－	4	許可
基地式捕鯨業	－	－	－	－	1	1	〃
沿岸まぐろはえ縄漁業	1	1	1	1	－	4	届出

まぐろ漁船

基地式捕鯨船

（参考）
漁業違反に対する指導・検挙実績及び漁船安全指導件数（ライフジャケット着用等）

年　　度	法令指導	検挙 （行政処分を含む）	安全指導	計
H26	149	10	40	199
27	87	2	13	102
28	117	2	4	123
29	84	6	7	97
30	70	0	14	84
R1	83	0	2	85
2	77	0	2	79

漁業取締船「はやぶさ」平成28年12月竣工
総トン数38トン　最大速力36．0ノット

漁業取締船「みさき」平成14年7月竣工
総トン数39トン　最大速力45．8ノット

3　漁業生産（令和元年）

(1)　漁業・養殖業生産量

令和元年の海面漁業・養殖業生産量は16,808トンで、前年に比べ1,110トン（6%）減少した。
漁業種類別では、船びき網漁業で479トン（30%）、海面養殖業で335トン(12%)増加した一方で、中・小型まき網漁業で2,015トン(33%)、大型定置網で261トン(14%)減少したことなどによる。
魚種別では、しらすが478トン(30%)、かつおが356トン(106%)、増加した一方で、さば類が1,792トン(42%)、うるめいわしが274トン(71%)減少したことなどによる。
令和元年の内水面漁業・養殖業生産量は604トンで、前年に比べ204トン(25%)減少した。

単位：t

項　　目	令和元年	平成30年	対前年差	対前年増減率
				%
漁業・養殖業合計	17,412	18,726	△ 1,314	△ 7.0
海面漁業・養殖業計	16,808	17,918	△ 1,110	△ 6.2
海面漁業	13,752	15,197	△ 1,445	△ 9.5
海面養殖業	3,056	2,721	335	12.3
内水面漁業・養殖業	604	808	△ 204	△ 25.2
内水面漁業	8	9	△ 1	△ 11.1
内水面養殖業	596	799	△ 203	△ 25.4

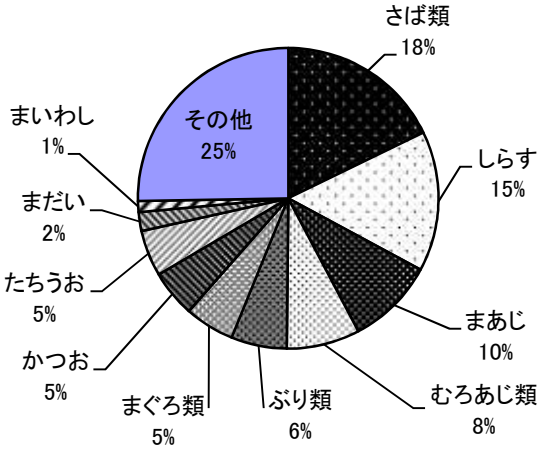
(2)　漁業・養殖業産出額（海面）

令和元年の海面漁業・養殖業産出額の合計は130億4,900万円で、海面漁業産出額が前年に比べ9億1,000万円(12%)減少して、69億9,900万円であり、海面養殖業が60億5,000万円であった。
魚種別にみると、いわし類が3億6,800万円(22%)、さば類が2億1,900万円(41%)減少した一方で、養殖くろまぐろが7億9,500万円(24%)、養殖まだいが5億9,800万円(53%)増加したことなどによる。

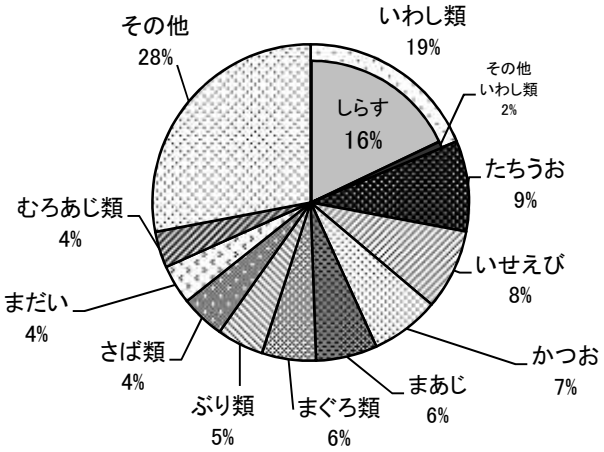
単位：百万円

項　　目	令和元年	平成30年	対前年差	対前年増減率
				%
海面漁業・養殖業計	13,049	12,688	361	2.8
海面漁業	6,999	7,909	△ 910	△ 11.5
海面養殖業	6,050	4,779	1,271	26.6
（参考）種苗	2,019	1,530	489	32.0

海面漁業魚種別漁獲量の構成比 (R1)



海面漁業魚種別産出額の構成比 (R1)



(1)　漁業・養殖業部門別生産量

（単位：ｔ）

年次・海区	合計	海面 計	遠洋漁業	沖合漁業	沿岸漁業	養殖業	内水面漁業・養殖業
全国R 1	4,196,308	4,143,433	328,834	1,969,878	929,494	915,228	52,875
H22	32,738	31,584	28,598			2,986	1,154
23	31,305	30,231	28,361			1,871	1,074
24	27,409	26,445	24,896			1,549	964
25	26,372	25,391	23,638			1,753	981
26	26,010	25,000	22,356			2,644	1,010
27	26,744	25,746	22,901			2,845	998
28	25,750	24,692	22,170			2,522	1,058
29	22,514	21,462	18,801			2,661	1,052
30	18,726	17,918	15,197			2,721	808
R 1	17,412	16,808	13,752			3,056	604
瀬戸内海区	－	…	6,542			…	－
太平洋南区	－	…	7,210			…	－

※漁船漁業には、漁船非使用漁業を含む。
※平成19年調査より稼働量調査が一部漁業に限定されたため、都道府県別の部門別生産量の把握はなし。
※令和元年調査より振興局別及び大海区別養殖魚種別収獲量の公表が廃止された。

(2)　主要海面漁業・養殖業種類別生産量

（単位：ｔ）

漁業種類＼年次	H22	23	24	25	26	27	28	29	30	R 1
合計	31,584	30,231	26,445	25,391	25,000	25,746	24,692	21,462	17,918	16,808
海面漁業計	28,598	28,361	24,896	23,638	22,356	22,901	22,170	18,801	15,197	13,752
小型底びき網	2,364	2,747	2,894	2,520	2,707	2,543	2,482	2,321	2,278	2,063
船びき網	2,277	2,931	2,882	2,449	2,342	1,810	3,159	2,281	1,596	2,075
中・小型まき網	13,891	13,276	9,772	9,991	9,474	11,672	9,994	8,187	6,149	4,134
刺網	599	441	425	395	445	378	387	326	299	294
敷網	χ	73	13	70	χ	χ	χ	χ	χ	χ
大型定置網	2,667	2,762	2,623	2,688	2,840	2,567	2,768	2,404	1,938	1,677
小型定置網	756	852	757	639	χ	640	651	519	386	430
その他の網漁業	1,109	979	943	750	786	734	415	337	359	285
近海まぐろはえ縄	157	101	65	55	229	244	304	252	294	252
沿岸まぐろはえ縄	745	770	728	625	296	221	χ	31	38	13
その他のはえ縄	173	175	176	171	154	χ	197	218	216	259
沿岸かつお一本釣	χ	395	270	350	187	61	χ	χ	χ	χ
沿岸いか釣	38	102	82	52	35	16	16	27	28	6
ひき縄釣	2,030	880	1,735	1,196	402	422	489	480	314	1,040
その他の釣	775	818	726	619	604	618	586	540	436	467
採貝・採藻	278	748	452	764	797	533	418	582	631	624
その他の漁業	253	312	354	305	241	233	207	202	155	
海面養殖業計	2,986	1,871	1,549	1,753	2,644	2,845	2,522	2,661	2,721	3,056
ぶり類	248	108	42	44	51	59	43	41	51	χ
しまあじ	32	37	32	38	41	36	42	69	67	36
まだい	1,827	1,221	1,175	1,257	1,496	1,561	1,527	1,492	1,599	1,782
くろまぐろ	…	…	89	203	867	1,045	796	945	869	1,080
その他の魚類	709	356	45	50	48	49	40	36	41	24
貝類	50	43	44	30	22	13	10	7	χ	15
くるまえび	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ
海藻類	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	71	χ

※令和元年調査より「採貝・採藻」、「その他の漁業」が統合され、「その他の漁業」となった。

(3)　海面漁業魚種別漁獲量

（単位：ｔ）

魚種	年次	H22	23	24	25	26	27	28	29	30	R1
魚類	くろまぐろ	63	60	94	203	51	20	39	38	11	χ
	みなみまぐろ	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－
	びんなが	716	663	701	463	340	349	183	209	208	480
	めばち	94	χ	79	49	68	23	χ	21	35	χ
	きはだ	282	432	284	249	162	164	χ	130	139	197
	その他のまぐろ類	2	χ	0	0	－	－	－	－	－	0
	まかじき	29	22	30	30	19	11	14	15	9	19
	めかじき	15	12	10	9	χ	χ	χ	χ	χ	2
	くろかじき類	48	32	15	31	χ	χ	χ	χ	χ	9
	その他のかじき類	2	1	1	1	2	0	2	1	1	0
	かつお	1,942	715	1,475	1,158	375	313	450	462	336	692
	そうだがつお類	511	186	711	369	272	168	217	134	66	95
	さめ類	57	97	73	78	69	113	61	30	36	29
	このしろ	0	0	1	0	0	0	χ	χ	χ	0
	まいわし	787	1,319	720	932	1,899	1,839	2,107	516	294	161
	うるめいわし	1,178	971	1,307	1,966	1,568	2,103	1,337	1,238	386	112
	かたくちいわし	206	347	231	194	224	323	259	109	25	33
	しらす	2,160	1,925	2,794	2,408	2,327	1,794	3,162	2,277	1,597	2,075
	まあじ	1,991	2,017	1,118	1,446	1,525	1,390	1,134	2,703	1,487	1,291
	むろあじ類	2,351	3,536	2,530	2,429	2,181	2,296	3,239	1,420	922	1,083
	さば類	9,229	7,517	5,938	4,984	4,012	5,395	3,467	3,768	4,239	2,447
	さんま	143	180	128	120	132	44	χ	3	χ	3
	ぶり類	941	966	762	825	876	1,055	1,086	997	1,028	826
	ひらめ	33	45	29	30	42	28	29	32	37	37
	かれい類	78	65	73	67	76	65	61	32	18	27
	にぎす類	40	11	29	－	－	－	－	－	－	－
	あなご類	9	7	5	5	7	4	χ	χ	χ	1
	たちうお	1,068	1,107	1,106	966	1,065	728	990	685	703	685
	まだい	253	311	269	199	287	306	251	279	210	278
	ちだい	} 77	} 116	} 132	} 125	} 157	} 201	} 145	} 154	} 177	131
	きだい										70
	くろだい	} 54	} 74	} 66	} 52	} 56	} 68	} 51	} 72	} 82	73
	へだい										30
	いさき	216	229	208	196	186	207	215	165	144	153
	さわら類	110	121	145	156	249	292	338	140	141	131
	すずき類	24	34	40	21	31	21	8	20	19	21
	いかなご	25	530	17	－	0	0	－	－	0	－
	あまだい類	4	3	3	3	4	5	5	4	3	3
	ふぐ類	101	97	133	115	145	148	117	102	99	164
	その他の魚類	2,280	2,113	1,809	1,787	2,216	2,033	1,758	1,715	1,480	1,298
	計	27,117	25,956	23,066	21,666	20,648	21,523	20,918	17,481	13,947	12,712
その他の水産動物	いせえび	171	166	169	161	170	166	147	125	125	139
	くるまえび	1	1	1	1	1	1	1	0	0	0
	その他のえび類	155	157	221	162	91	75	104	88	67	44
	がざみ類	1	1	2	2	2	2	3	3	1	2
	その他のかに類	6	4	5	5	5	4	2	3	4	2
	するめいか	215	238	228	229	180	84	60	54	71	24
	その他のいか類	385	765	387	325	211	249	294	249	183	184
	たこ類	50	64	44	62	45	35	32	29	38	34
	うに類	10	10	13	12	12	11	15	9	6	4
	なまこ類	} 40	} 54	} 45	} 37	} 37	} χ	} 27	} 24	} 22	24
	その他の水産動物類										0
	計	1,034	1,462	1,115	996	753	χ	684	583	517	457
海産ほ乳類		174	201	265	215	162	χ	145	150	102	170
貝類	あわび類	17	13	11	12	12	10	10	10	9	7
	さざえ	19	16	20	33	25	18	24	16	15	18
	あさり類	0	0	0	－	－	－	－	－	－	－
	その他の貝類	48	63	29	40	55	38	58	46	34	31
	計	84	91	61	85	92	65	92	72	58	56
海藻類		191	652	389	676	703	471	332	513	573	355
合計		28,598	28,361	24,896	23,638	22,356	22,901	22,170	18,801	15,197	13,752

※令和元年調査より「ちだい・きだい」が細分化され、「ちだい」、「きだい」となった。

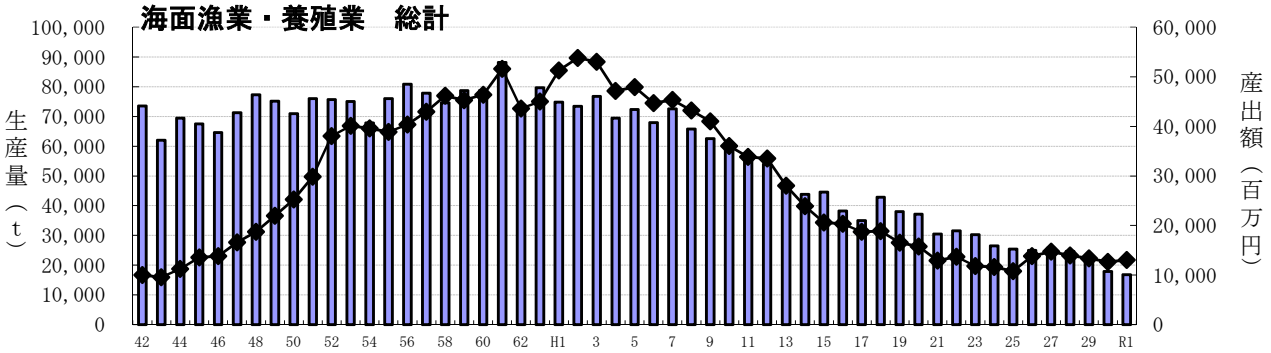
※令和元年調査より「くろだい・へだい」が細分化され、「くろだい」、「へだい」となった。

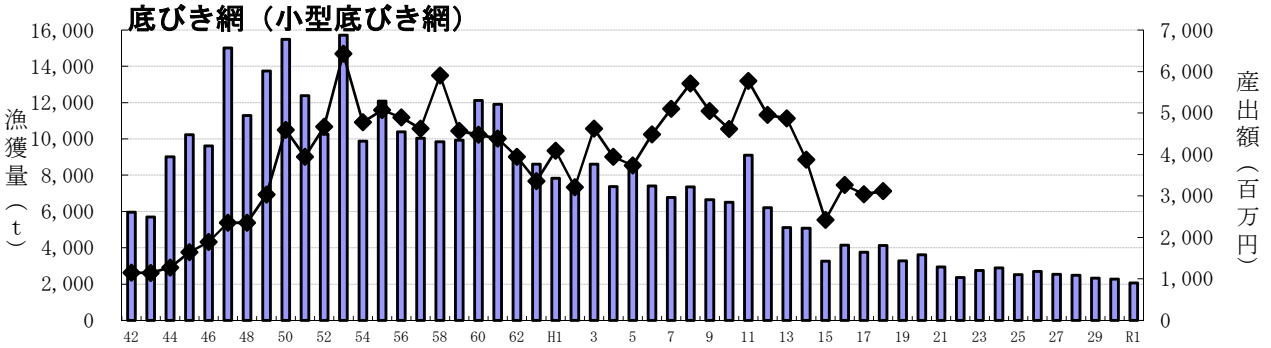
※その他の魚類は、めぬけ類、にべ・ぐち類、えそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。

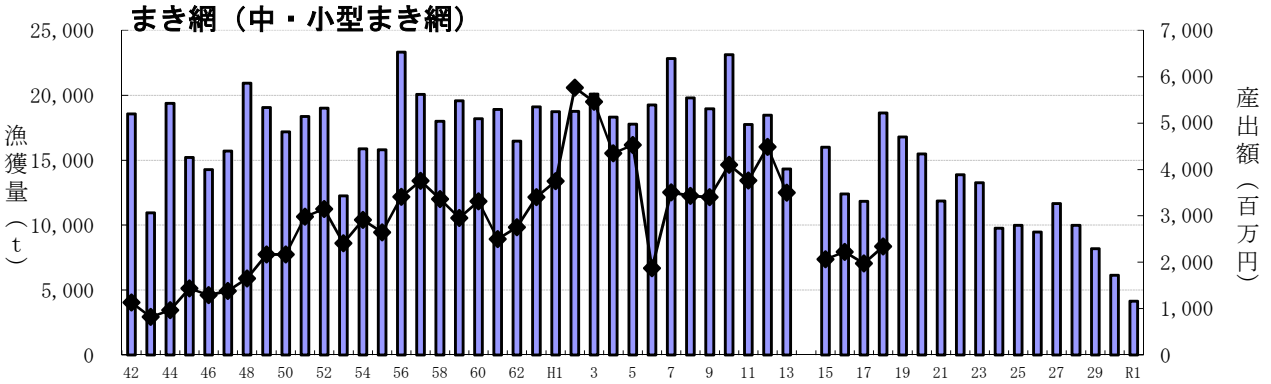
※令和元年調査より「その他の水産動物類」から、「なまこ類」が分離された。

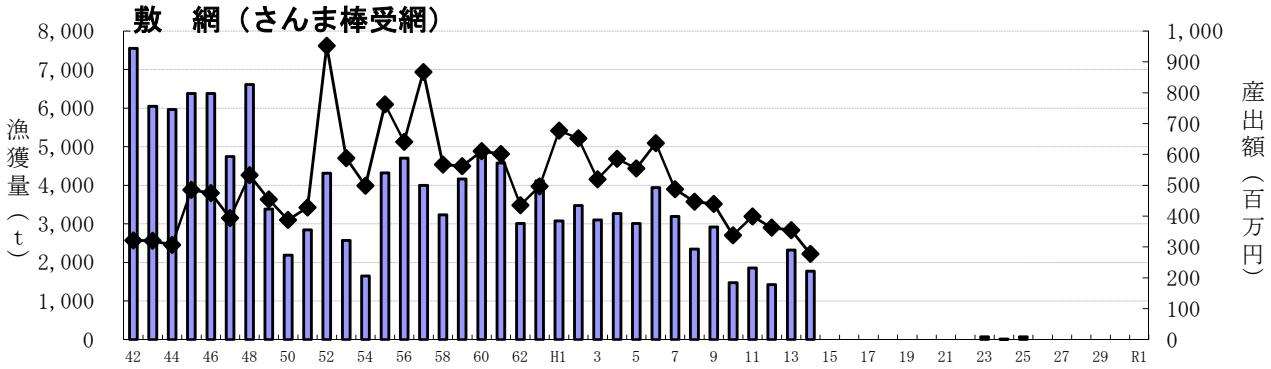
※海藻類は,ひじき、わかめ類、てんぐさ類を含む。

ア　主な漁業種類別漁獲量・産出額の推移



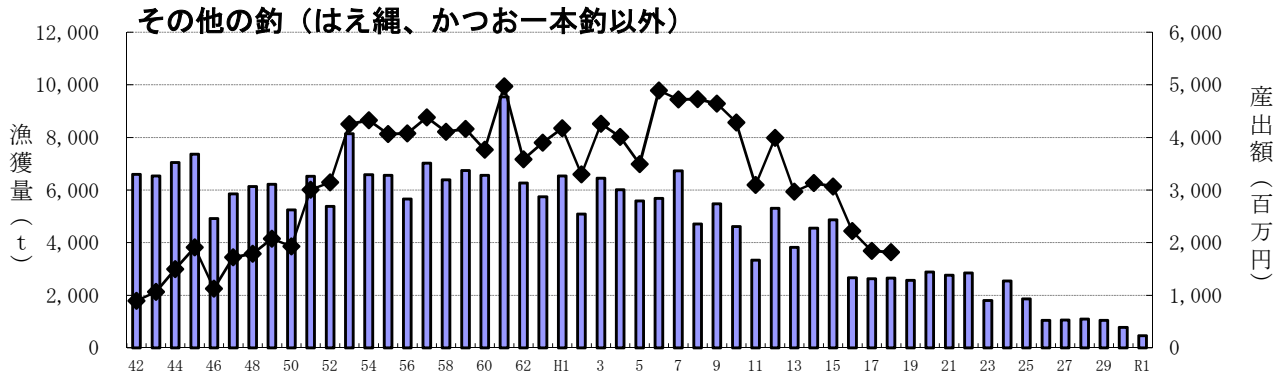


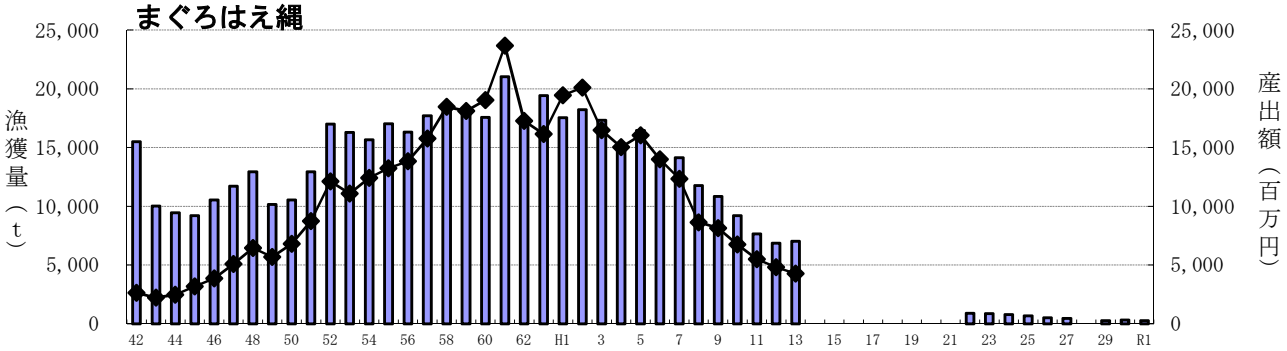


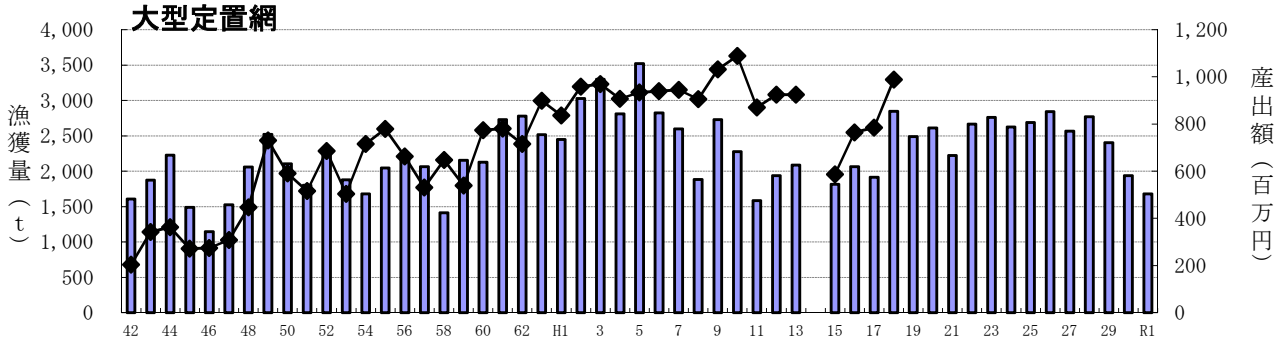


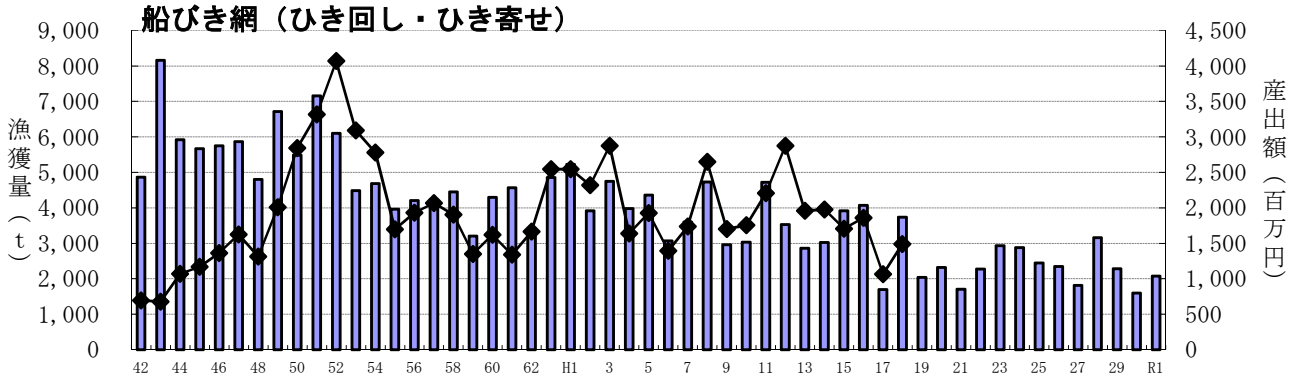
漁 獲 量　産出額

※「まき網」の平成14年の数値、「敷網」の平成15年から平成22年、
　平成26年から平成30年の数値は秘密保護のため非公表
※平成19年より漁業種類別産出額についての調査は行われていない
※平成29年より海面養殖業の産出額に種苗の産出額を計上しないこととなり、
　平成19年以降の数値は種苗の産出額が含まれないものに修正されたため、
　平成18年以前と平成19年以降では単純に比較できない





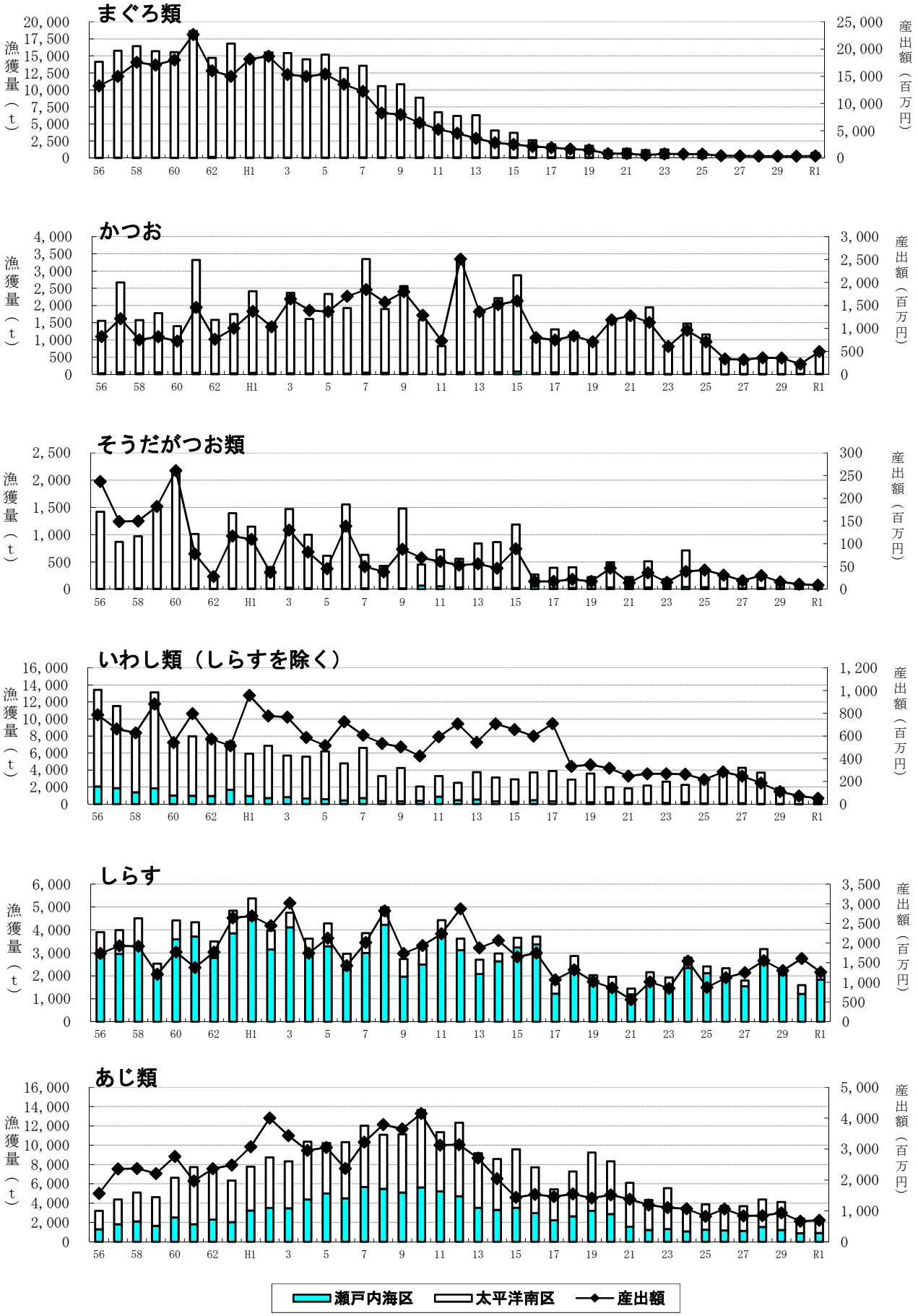


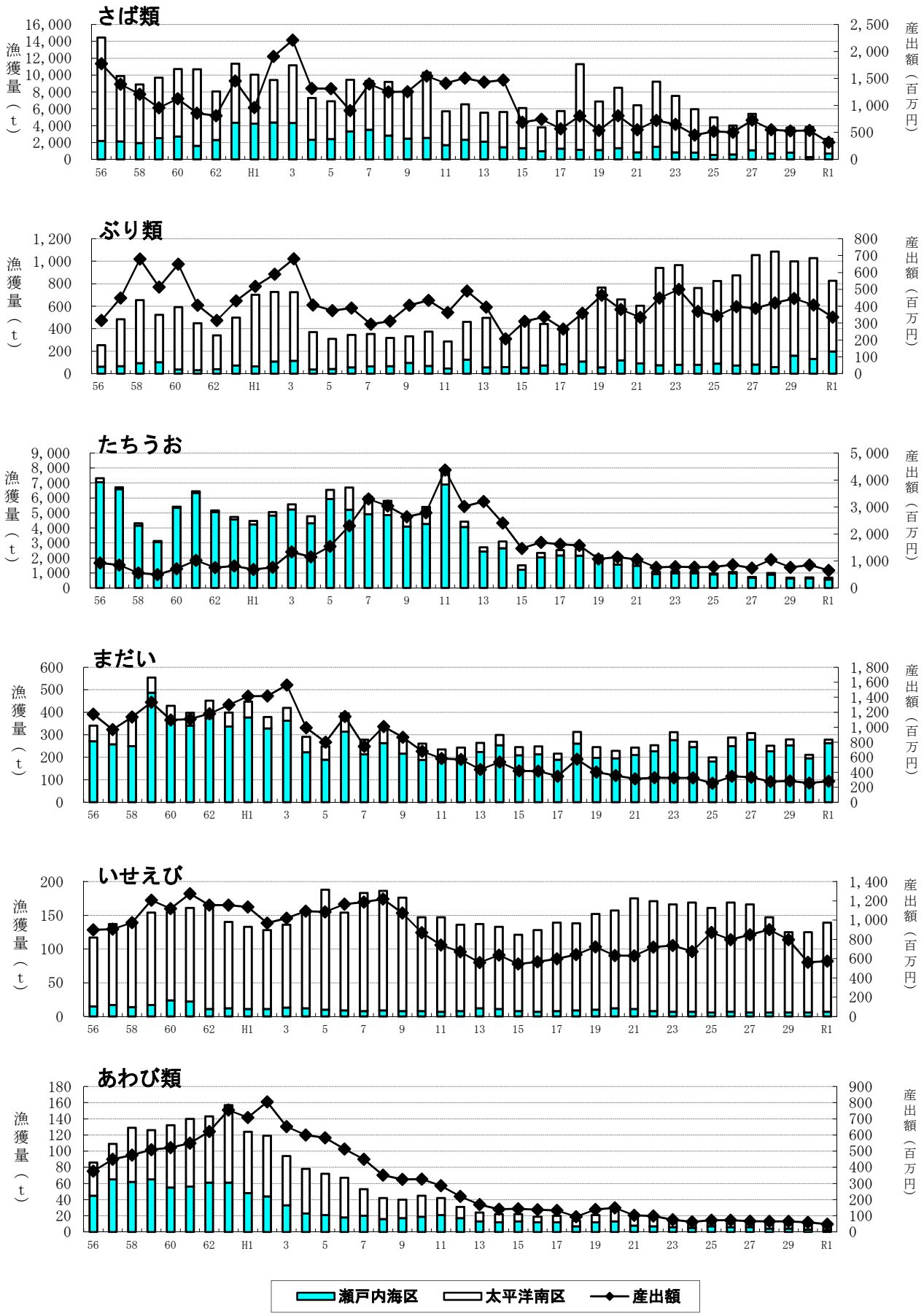


漁 獲 量　産出額

※「まぐろはえ縄」の平成14年から平成21年、平成28年の数値、「大型定置網」の平成14年の数値は秘密保護のため非公表
※「船びき網」は平成14年以降「ひき寄せ船びき網」については非公表のため、「ひき回し船びき網」のみの数値
※平成19年より漁業種類別産出額についての調査は行われていない

イ　主な魚種別漁獲量・産出額の推移



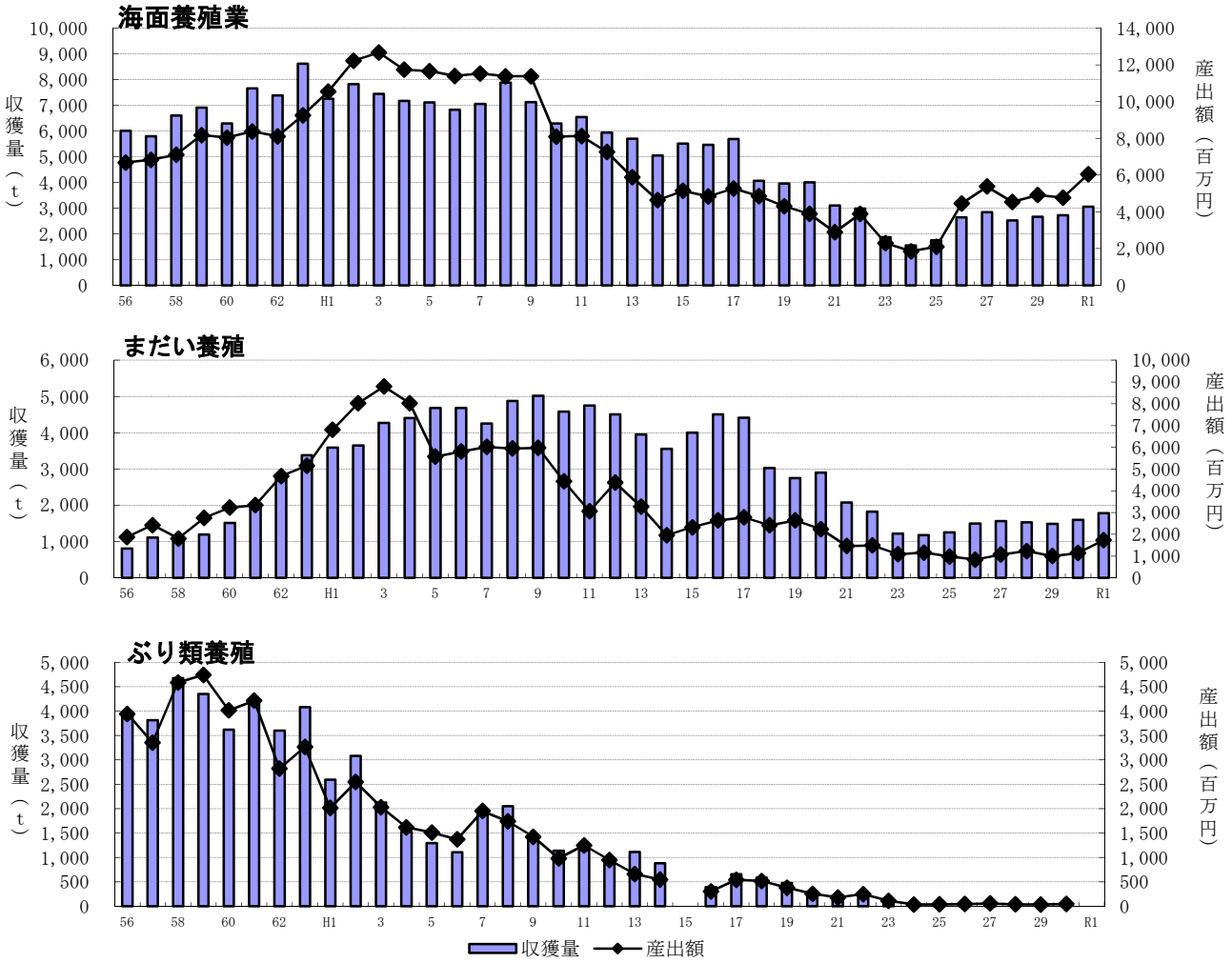

さば類
ぶり類
たちうお
まだい
いせえび
あわび類
漁獲量（t）
産出額（百万円）
56 58 60 62 H1 3 5 7 9 11 13 15 17 19 21 23 25 27 29 R1
瀬戸内海区
太平洋南区
産出額

(4)　海面養殖業収獲量

（経営体数：実数、収獲量：ｔ）

年次区分	H22		23		24		25		26		27		28		29		30		R1	
魚　種	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量
ぶ り 類	…	248	…	108	…	42	3	44	…	51	…	59	…	43	…	41	4	51	…	χ
し ま あ じ	…	32	…	37	…	32	…	38	…	41	…	36	…	42	…	69	…	67	…	36
ま だ い	…	1,827	…	1,221	…	1,175	12	1,257	…	1,496	…	1,561	…	1,527	…	1,492	13	1,599	…	1,782
くろまぐろ	…	…	…	…	…	89	5	203	…	867	…	1,045	…	796	…	945	6	869	…	1,080
その他の魚類	…	709	…	356	…	45	5	50	…	48	…	49	…	40	…	36	5	41	…	24
貝　　類	…	50	…	43	…	44	9	30	…	22	…	13	…	10	…	7	6	χ	…	15
くるまえび	…	χ	…	χ	…	χ	1	χ	…	χ	…	χ	…	χ	…	χ	1	χ	…	χ
の り 類	…	－	…	χ	…	－	－	χ	…	－	…	－	…	－	…	－	－	－	…	－
わ か め 類	…	χ	…	χ	…	χ	26	χ	…	χ	…	χ	…	χ	…	χ	22	χ	…	69
真　　珠	…	－	…	－	…	－	－	－	…	－	…	－	…	－	…	－	－	－	…	－
合　　計		2,986		1,871		1,549		1,753		2,644		2,845		2,522		2,661		2,721		3,056

注：海面養殖業経営体数については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている。
※「営んだ漁業種類別経営体数」の数値を掲載



※「まだい養殖」の産出額については平成5年以降、種苗養殖を除いた数値である
※「ぶり類養殖」の平成15年、令和元年の数値は秘密保護のため非公表

※平成29年より海面養殖業の産出額に種苗の産出額を計上しないこととなり、平成19年以降の数値は種苗の産出額が含まれないものに修正されたため、平成18年以前と平成19年以降では単純に比較できない

(5)　内水面漁業・養殖業生産量　（令和元年）

内水面漁業・養殖業生産量は、前年に比べ204トン(25%)減少して604トンとなった。

内水面漁業漁獲量は、1トン（11%）減少して8トンとなった。

内水面養殖業収獲量は、203トン(25%)減少して596トンとなった。

内訳は養殖あゆが204トン(26%)減少し、584トンとなっている。

ア　内水面漁業漁獲量

（単位：ｔ）

年次・水系	漁獲量								
	計	あゆ	こい	ふな	うなぎ	その他魚類	貝類	その他の水産動植物類	藻類
全国 R1	21,767	2,053	175	423	66	9,107	9,524	420	…
和歌山 H22	6	5	－	－	0	0	－	1	…
23	6	5	－	－	0	0	－	1	…
24	6	4	－	－	0	0	－	1	…
25	5	4	－	－	0	0	－	1	…
26	6	5	－	－	0	0	－	1	…
27	7	5	－	－	0	0	－	1	…
28	4	4	－	－	0	0	－	0	…
29	7	6	－	－	0	0	－	1	…
30	9	7	－	－	0	0	－	2	…
R1	8	6	－	－	0	0	－	2	…
紀の川	2	2	－	－	－	0	－	－	…
有田川	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	…
日高川	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	…
熊野川	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	χ	…

注1：主要4河川の漁獲量である。

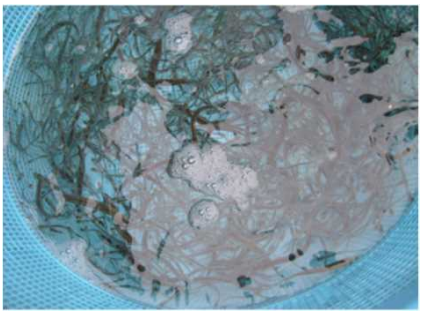
注2：平成18年調査より、内水面漁業の調査範囲を、主要4河川において、販売を目的として漁獲された量のみとした。
遊漁者（レクリエーションを主な目的として水産動植物を採捕するもの）による採捕量は含まれない。

イ　内水面養殖業収獲量

（経営体数：実数、収獲量：ｔ）

年次区分 / 魚種	H22		23		24		25		26		27		28		29		30		R1	
	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量	経営体	収獲量
あゆ	…	1,131	…	1,056	…	948	10	966	…	992	…	984	…	1,039	…	1,034	9	788	…	584
ますす類	…	χ	…	χ	…	χ	4	χ	…	χ	…	χ	…	χ	…	χ	5	χ	…	χ
うなぎ	…	χ	…	χ	…	χ	1	χ	…	χ	…	χ	…	χ	…	χ	2	χ	…	χ
その他の養殖	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	…	2	…	…	…
合計		1,148		1,068		958		976		1,004		991		1,054		1,045		799		596

注：内水面養殖業経営体については、5年に1回の漁業センサス年のみ調査、公表されている。
※「営んだ養殖種類別経営体数」の数値を掲載



海産稚あゆの受け渡し（日高町）

(6) 漁業産出額

魚種別産出額

区　　分	合計	海面漁業計	魚類					
			計	まぐろ類				
				計	くろまぐろ	みなみまぐろ	びんなが	めばち
全国　R 1	13,484	8,682	5,997	1,293	236	108	137	362
和歌山　H 22	13,669	9,768	8,135	560	80	－	245	69
23	11,801	9,492	7,633	752	105	－	241	χ
24	11,624	9,760	8,117	726	125	－	243	116
25	10,779	8,674	6,759	722	286	－	160	64
26	13,810	9,352	7,021	438	76	－	150	75
27	14,733	9,351	6,999	372	59	－	146	30
28	13,960	9,416	7,381	359	92	－	107	χ
29	13,380	8,462	6,445	362	119	－	102	30
30	12,688	7,909	6,226	326	42	－	134	43
和歌山　R 1	**13,049**	**6,999**	**5,625**	**387**	**χ**	**－**	**173**	**χ**
瀬戸内海区	3,559	3,505	3,117	70	χ	－	17	χ
太平洋南区	9,490	3,494	2,508	318	48	－	156	22

区　　分	魚類							
	さめ類	このしろ	いわし類					あじ類
			計	まいわし	うるめいわし	かたくちいわし	しらす	計
全国　R 1	34	5	711	271	50	123	267	276
和歌山　H 22	15	0	1,282	151	105	11	1,014	1,192
23	20	0	1,113	160	93	13	846	1,109
24	15	0	1,807	146	100	18	1,544	1,070
25	16	0	1,086	77	126	14	869	823
26	16	0	1,399	133	137	13	1,116	1,062
27	23	0	1,493	102	123	20	1,247	834
28	13	χ	1,740	80	92	13	1,555	843
29	7	χ	1,412	28	71	11	1,302	935
30	5	χ	1,676	21	45	5	1,605	665
和歌山　R 1	**3**	**0**	**1,308**	**18**	**31**	**2**	**1,257**	**697**
瀬戸内海区	3	χ	1,034	10	0	0	1,024	304
太平洋南区	0	χ	274	8	31	2	233	394

まぐろ

しらす

単位 { 全　国：　億円
和歌山：100万円

魚類										区分
まぐろ類		かじき類					かつお類			
きはだ	その他のまぐろ類	計	まかじき	めかじき	くろかじき類	その他のかじき類	計	かつお	そうだがつお類	
446	4	84	12	59	10	3	520	508	12	全国　2019
175	1	38	15	7	16	1	1,165	1,130	35	2010
286	χ	37	15	10	12	0	619	604	15	2011
242	0	34	19	8	7	0	999	960	39	2012
212	0	34	16	7	11	0	746	704	42	2013
137	－	35	15	χ	χ	0	365	334	31	2014
137	－	14	6	χ	χ	0	338	319	19	2015
χ	－	χ	11	χ	χ	0	391	360	30	2016
111	－	20	12	χ	χ	0	371	354	16	2017
107	－	13	7	χ	χ	0	231	220	11	2018
132	**0**	**17**	**10**	**2**	**5**	**0**	**502**	**493**	**9**	**2019**
41	－	4	2	χ	χ	χ	11	10	2	瀬戸内海区
92	0	13	8	χ	χ	χ	491	483	8	太平洋南区

魚類										区分
あじ類		さば類	さんま	ぶり類	ひらめ	かれい類	にぎす類	あなご類	たちうお	
まあじ	むろあじ類									
255	21	446	130	313	73	162	6	30	43	全国　2019
695	497	722	18	448	61	133	10	11	756	2010
500	609	647	29	500	76	105	4	8	788	2011
594	477	449	26	370	57	101	7	6	769	2012
449	374	521	16	342	53	114	－	5	776	2013
634	428	502	24	397	69	94	－	7	859	2014
435	399	727	8	388	50	86	－	4	738	2015
364	479	551	χ	420	56	78	－	χ	1,049	2016
704	231	529	2	446	56	43	－	χ	764	2017
471	194	536	χ	407	71	21	－	χ	847	2018
439	**258**	**317**	**2**	**335**	**55**	**44**	**－**	**1**	**647**	**2019**
217	87	103	－	50	20	44	－	1	557	瀬戸内海区
222	172	214	2	285	35	0	－	－	90	太平洋南区

かつお

たちうお

魚種別産出額（つづき）

区　　分	魚類										
	たい類※1						いさき	さわら類	すずき類	いかなご	あまだい類
	計	まだい	ちだい	きだい	くろだい	へだい					
全国　R 1	152	118	8	14	10	2	25	101	37	34	26
和歌山　H 22	386	326	41		18		172	103	15	17	14
23	396	324	49		24		172	95	16	182	8
24	404	325	59		21		149	153	15	8	10
25	320	251	54		15		154	149	11	－	12
26	431	345	57		29		154	213	14	0	11
27	428	334	77		18		160	302	10	0	19
28	349	275	57		17		167	291	8	－	16
29	359	282	60		17		140	131	10	－	16
30	339	255	58		25		114	157	9	0	19
和歌山　R 1	**368**	**281**	**38**	**24**	**18**	**7**	**120**	**129**	**9**	**－**	**12**
瀬戸内海区	347	266	χ	χ	17	3	59	49	6	－	χ
太平洋南区	21	14	χ	χ	0	4	61	80	3	－	χ

区　　分	貝類				いか類			たこ類	うに類
	あわび類	さざえ	あさり類	その他の貝類	計	するめいか	その他のいか類※4		
全国　R 1	74	35	35	717	512	264	248	232	129
和歌山　H 22	99	14	0	106	328	52	276	50	12
23	76	13	0	128	391	59	332	55	12
24	63	15	0	66	331	59	273	44	10
25	73	24	－	90	313	55	257	59	7
26	72	15	－	109	240	48	192	52	7
27	67	14	－	84	263	24	239	43	9
28	65	18	－	113	288	27	261	37	9
29	66	13	－	98	275	30	245	39	13
30	60	13	－	74	194	38	156	46	19
和歌山　R 1	**48**	**14**	**－**	**62**	**198**	**16**	**182**	**42**	**5**
瀬戸内海区	18	4	－	4	146	1	144	34	2
太平洋南区	30	9	－	59	52	15	37	8	3

まだい

いさき

単位 { 全　国：　億円
和歌山：100万円

魚類		えび類				かに類			貝類	区分
ふぐ類	その他の魚類※2	計	いせえび	くるまえび	その他のえび類	計	がざみ類	その他のかに類	計	
28	1,468 ※3	205	46	16	143	311	25	286	861	全国　2019
61	957	908	719	4	185	7	1	6	220	2010
66	891	891	737	4	150	7	1	6	216	2011
61	881	884	673	4	206	9	2	7	144	2012
49	809	1,073	872	7	195	7	2	6	186	2013
50	882	999	797	3	200	5	1	4	196	2014
58	946	986	847	2	137	7	3	4	164	2015
48	978	1,024	900	2	122	6	3	3	195	2016
46	794	910	797	1	113	6	3	3	177	2017
39	748	651	562	1	88	5	2	3	147	2018
37	**634**	**671**	**575**	**0**	**96**	**8**	**5**	**2**	**124**	**2019**
19	428	111	29	χ	χ	4	4	0	26	瀬戸内海区
18	207	560	545	χ	χ	3	1	2	99	太平洋南区

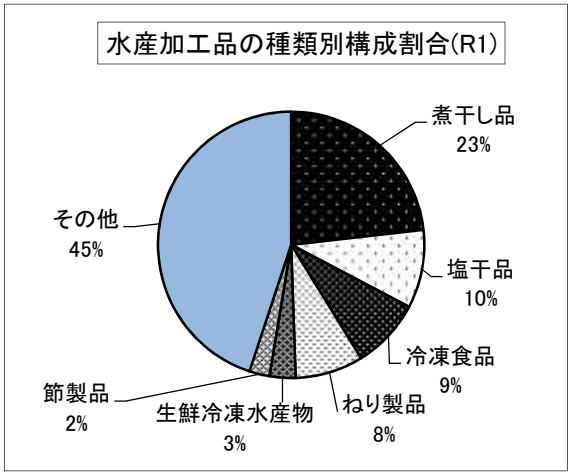
海産ほ乳類	なまこ類※6	その他の水産動物※6	海藻類※8	海面養殖※9						区分
				計	ぶり類	しまあじ	まだい	くろまぐろ	その他の海面養殖	
3 ※5	165	58 ※7	209	4,802	1,288	68	536	506	2,404	全国　2019
22	19		67	3,901	251	52	1,489	…	2,109	2010
46	27		213	2,309	115	60	1,078	…	1,056	2011
82	20		118	1,864	40	54	1,158	326	286	2012
62	18		189	2,105	42	66	975	767	255	2013
75	548		208	4,458	49	71	831	3,277	230	2014
χ	χ		148	5,382	60	60	1,070	3,951	241	2015
69	216		190	4,544	42	73	1,228	3,010	191	2016
64	204		330	4,918	39	120	992	3,571	196	2017
35	323		262	4,779	49	115	1,133	3,286	196	2018
40	**15**	**149**	**121**	**6,050**	**χ**	**63**	**1,731**	**4,081**	**χ**	**2019**
－	9	3	53	…	…	…	…	…	…	瀬戸内海区
40	6	146	68	…	…	…	…	…	…	太平洋南区

いせえび

※1 令和元年調査より「ちだい・きだい」が細分化され、「ちだい」、「きだい」に、「くろだい・へだい」が細分化され、「くろだい」、「へだい」となった。
※2 その他の魚類には、めぬけ類、にべ・ぐち類、えそ類、いぼだい、はも、えい類、しいら類、とびうお類、ぼら類を含む。
※3 全国のその他魚類は、たら類、ほっけ、きちじ、はたはたを含む。
※4 その他のいか類は、こういか類を含む。
※5 全国の海産ほ乳類は、捕鯨業を含む。
※6 令和元年調査より「その他の水産動物類」から、「なまこ類」が分離された。
※7 全国のその他水産動物類は、おきあみ類を含む。
※8 海藻類は、ひじき、わかめ類、てんぐさを含む。
※9 令和元年調査より振興局別及び大海区別の公表が廃止された。

4　水産加工

水産加工品の生産量(くん製品、焼・味付のりを除く）は15,917トンであった。
加工種類別の構成割合をみると、煮干し品3,693トン、塩干品1,513トン、冷凍食品1,351トン、ねり製品1,318トンの順に多く、この4種類で生産量全体の約5割を占めている。
なお、煮干し品のうち「しらす干し」の生産量は3,644トンで、全国順位3位（全国シェア12%）である。



アカモクの加工(紀州日高漁協)

(1)　水産加工品目別経営体数

品目＼年次	H10	11	12	13	14	15	16	17	20	25	30
実経営体数	218	213	208	204	201	197	188	184	175	157	138
ねり製品（かまぼこ類）	42	39	38	34	33	35	34	33	30	23	19
生鮮冷凍水産物	17	16	12	12	18	25	17	16	16	4	3
冷凍食品	4	3	3	3	4	10	6	6	5	4	3
素干し品	12	14	13	13	13	31	17	18	13	2	3
塩干品	75	74	70	69	68	82	72	70	61	38	29
煮干し品	77	76	75	73	71	68	63	63	50	42	40
塩蔵品	4	3	4	3	4	18	4	4	5	1	－
節製品	45	45	42	44	43	33	30	29	28	17	14
その他の水産加工品	38 ＋χ	43 ＋χ	40 ＋χ	43	41	40	49	54	47	22	23
焼・味付けのり	5	4	5	5	5	5	5	5	4	4	4

加工種類別経営体数はのべ経営体数
※平成18年より水産加工品目別経営体数については、調査対象から除外された。
※平成20年以降は、「漁業センサス」流通加工業における主とする加工種類別工場数より

(2)　水産加工品目別生産量

単位： t

年　次	※1 合　計	ねり製品 計	生鮮冷凍水産物 計	まぐろ類	かつお類	いわし類	まあじ・むろあじ類	さば類
全国 R1	2,819,771	499,920	1,281,265	16,280	15,845	382,449	37,932	360,029
和歌山 H22	18,547	2,462	2,405	χ	χ	χ	52	606
23	18,187	2,364	2,429	481	χ	χ	338	386
24	17,081	1,565	3,849	1,809	χ	χ	84	417
25	15,230	1,803	1,357	643	χ	χ	24	χ
26	15,424	1,803	1,146	671	χ	χ	7	124
27	15,583	1,760	1,624	1,083	χ	χ	3	117
28	15,892	1,726	1,365	691	χ	9	9	113
29	15,368	1,734	1,800	930	χ	7	χ	126
30	18,662	1,779	724	158	－	χ	χ	χ
R1	15,917	1,318	499	121	χ	χ	χ	χ

年　次	生鮮冷凍水産物（つづき） さんま	いか類	その他の魚類・水産動物類	すり身	冷凍食品 計	魚介類	その他	素干し品 計
全国 R1	37,628	20,533	358,026	52,543	250,432	133,146	117,286	6,835
和歌山 H22	χ	χ	χ	－	2,019	χ	χ	53
23	10	χ	χ	－	1,235	446	789	59
24	20	273	χ	－	977	459	518	46
25	χ	184	187	－	1,088	766	322	53
26	8	198	98	－	1,147	818	329	69
27	－	187	225	χ	989	614	375	52
28	χ	191	χ	－	1,037	663	374	33
29	χ	182	χ	－	χ	χ	430	30
30	χ	χ	χ	－	1,369	820	549	28
R1	－	χ	χ	－	1,351	855	496	24

年　次	素干し品 するめいか	いわし	その他	塩干品 計	いわし	あじ	さんま	さば
全国 R1	2,106	747	3,982	134,784	8,930	24,606	10,533	21,184
和歌山 H22	47	χ	χ	2,942	368	897	1,128	χ
23	59	χ	χ	2,492	471	479	1,032	56
24	χ	χ	χ	1,996	175	536	943	χ
25	48	χ	χ	2,168	233	518	1,045	52
26	64	χ	χ	2,110	196	542	1,024	51
27	47	χ	χ	2,085	189	573	992	66
28	29	χ	χ	1,928	155	514	948	63
29	27	χ	χ	1,816	127	503	894	65
30	26	χ	χ	1,544	114	406	791	62
R1	22	χ	χ	1,513	123	385	753	60

塩干品・煮干し品

※１　「焼・味付のり」を除く。
全国値については、食用加工品と生鮮冷凍水産物の生産量の合計である。
和歌山県の数値については、平成21年,平成25年から令和元年のくん製品、平成21年のねり製品、平成25年の塩蔵品、平成29年の冷凍食品を除く。

※２　平成30年数値より、「その他の食用加工品」の品目は、いか塩辛、水産物漬物、こんぶつくだ煮、乾燥・焙焼・揚げ加工品（いか製品）、その他となった。

単位： t

年次	塩干品(つづき)	煮干し品					塩蔵品	
	その他	計	いわし	しらす干し	いかなご・こうなご	その他	計	いわし
全国 R1	69,531	55,191	18,397	30,451	431	5,912	169,955	874
和歌山 H22	χ	4,465	χ	4,379	χ	－	436	－
23	454	4,182	χ	3,670	χ	－	360	－
24	χ	3,627	χ	3,352	χ	－	402	－
25	320	3,613	5	3,595	5	9	χ	χ
26	297	3,599	8	3,579	4	8	423	χ
27	265	3,556	7	3,541	2	6	371	－
28	248	3,917	8	3,902	1	6	332	－
29	227	4,042	7	4,027	1	7	305	－
30	χ	3,892	χ	3,878	4	χ	283	χ
R1	χ	3,693	χ	3,644	3	χ	281	－

年次	塩蔵品(つづき)			節製品				
	さば	さんま	その他	計	かつお節	かつおなまり節	さば節	その他の節類
全国 R1	36,600	3,362	129,119	78,643	29,104	1,106	11,934	9,468
和歌山 H22	χ	χ	χ	2,946	χ	χ	2,135	696
23	χ	χ	χ	2,578	χ	χ	1,708	798
24	χ	－	χ	2,223	χ	χ	1,334	859
25	χ	－	χ	2,211	44	43	1,390	661
26	χ	－	χ	2,212	36	40	1,390	671
27	χ	－	χ	1,964	35	28	1,251	587
28	χ	－	χ	1,785	34	22	1,153	513
29	χ	－	χ	1,359	χ	21	850	χ
30	χ	－	χ	1,743	37	38	980	622
R1	χ	－	11	394	－	32	－	326

年次	節製品(つづき)	その他の食用加工品※2			くん製品	焼・味付のり(千枚)
	けずり節	計	水産物つくだ煮	その他		
全国 R1	27,031	336,120	χ	χ	6,626	6,442,555
和歌山 H22	－	805	55	750	14	22,033
23	－	2,458	52	2,406	30	21,347
24	－	2,367	54	2,313	29	20,830
25	73	2,937	43	2,894	χ	18,563
26	75	2,915	45	2,870	χ	17,124
27	63	3,182	58	3,124	χ	15,488
28	63	3,769	50	3,719	χ	15,531
29	59	4,282	54	4,228	χ	15,964
30	66	7,300	χ	7,289	χ	16,450
R1	36	6,844	χ	6,836	χ	16,537

しらす干し

Ⅱ 漁 業 振 興 施 策

漁業振興施策

漁業経営の安定・合理化、漁村環境の整備を推進するため、令和2年度に実施した主要な事業は下記のとおりである。

(1)　磯根漁場再生事業

あわび、ひじき等の磯根漁業の回復を図るため、藻場造成等を4町において合計事業費782万円で実施した。

(2)　漁業経営構造改善事業

冷凍冷蔵施設整備事業を1町において4億2,070万円で、荷さばき施設整備事業を1市において10億3,575万円(次年度繰越）で、製氷・貯氷施設整備事業を1町において4,664万円で、つきいそ整備事業を2町において4,852万円で実施した。

(3)　水産基盤整備事業（漁場整備）

水産資源の維持増大、操業の効率化を図るため、表層型浮魚礁設置事業を1地区において2億6,616万円（うち2億5,349万円次年度繰越）で、沿岸漁場の生産力回復を図る堆積物除去事業を1地区(2市)において959万円で、増殖場整備事業を1地区（1市）において1,459万円で実施した。

(4)　水産基盤整備事業等（漁港整備）

漁港の機能強化、漁村の環境整備を推進するため、漁港整備関係事業を合計事業費33億688万円で実施した。

(5)　栽培漁業推進事業等

主要水産資源の増殖を図るため、ひらめ17.3万尾、いさき5.3万尾、くえ5.6万尾、かさご2.0万尾、あわび類26.8万個を沿岸各地に種苗放流した。

(6)　内水面漁業振興対策事業

内水面漁業の振興を図るため、あゆ47.0トン、あまご67.1万尾の種苗放流を実施するとともに、主要資源であるあゆの自然増殖を促進する産卵場造成事業を実施した。

(7)　金融対策事業

漁業者の設備投資や経営改善を円滑に推進するため、漁業近代化資金について72件、融資額3億1,489万円に対する利子補給を承認した。

(1) 磯根漁場再生事業

令和２年度磯根漁場再生事業

事業主体	事業内容	事業実施主体	工 種	事業費（千円）
白浜町	くろめ・ひろめ場の造成	白浜町	母藻移植	408
串本町	てんぐさ場の造成	串本町	母藻移植等	3,100
	てんぐさ場の造成	串本町	母藻移植	1,800
	ひじき場の造成	串本町	磯掃除	450
那智勝浦町	かじめ場の造成	那智勝浦町 水産振興会	海藻種苗設置	1,500
太地町	ひじき場の造成	太地町	磯掃除	225
	ひろめ場の造成	太地町	母藻移植	335
合計				7,818

ひじき場の造成（磯掃除）

かじめ場の造成（母藻移植）

ひじき場の造成（掃除後の生育調査）

かじめ場の造成（移植後の生育調査）

(2) 漁業経営構造改善事業

令和２年度水産業強化支援事業等

事業名	事業主体	事業内容	事業費（千円）
水産業強化支援事業	太地町	冷凍冷蔵施設整備	420,703
水産業競争力強化緊急施設整備事業	有田箕島漁業協同組合	荷さばき施設整備（本体工事）	1,035,748 次年度繰越
	湯浅湾漁業協同組合	製氷・貯氷施設整備	46,640
	串本町	つきいそ（投石）　4,350m^3	29,150
	那智勝浦町	つきいそ（投石）　2,900m^3	19,371
合計			1,551,612

(3) 水産基盤整備事業（漁場整備）

令和２年度水産環境整備事業等

事業名	工種	地区名	事業主体	事業内容	事業費（千円）
水産環境整備事業	表層型浮魚礁製作	和歌山南部	県	表層型浮魚礁設置1基	266,164 一部次年度繰越
水産物供給基盤整備事業	増殖場整備	和歌山	和歌山市	着底基質製作沈設8基	14,586
水域環境保全創造事業	堆積物除去	和歌山北部	和歌山市	掃海　4.6km^2	4,794
			有田市	掃海　5.0km^2	4,794
合計					290,338

冷凍冷蔵施設

着底基質（シェルナース）

漁場整備事業実施状況

区　　分	事　　業　　名	件数	事業費(千円)	備　　考
第１次沿整 (S51～56)	並型魚礁設置事業	29	180,600	
	大型魚礁設置事業	4	118,090	
	人工礁漁場造成事業	1	460,600	
	幼稚仔保育場造成事業	2	130,000	
	大規模増殖場開発事業	1	400,000	
	漁場造成事業	1	328,740	
	浅海漁場開発事業	1	860,000	沿構から継続
	計	39	2,478,030	
第２次沿整 (S57～62)	並型魚礁設置事業	22	164,190	
	大型魚礁設置事業	4	129,219	
	人工礁漁場造成事業	2	621,450	
	幼稚仔保育場造成事業	1	34,190	第１次沿整から継続１件
	小規模増殖場造成事業	4	613,930	
	大規模増殖場造成事業	1	337,000	
	海域礁設置事業	3	1,257,820	
	磯根漁場造成事業	4	848,300	
	計	41	4,006,099	
第３次沿整 (S63～H５)	並型魚礁設置事業	32	322,892	
	大型魚礁設置事業	8	432,870	
	人工礁漁場造成事業	3	781,600	第２次沿整から継続１件
	地先型増殖場造成事業	9	1,191,600	
	広域型増殖場造成事業	2	246,200	
	小規模増殖場造成事業	1	39,210	第２次沿整から継続１件
	大規模増殖場造成事業	1	153,058	第２次沿整から継続１件
	海域礁設置事業	2	808,000	第２次沿整から継続２件
	磯根漁場造成事業	3	472,780	第２次沿整から継続３件
	小規模漁場保全事業	1	10,000	
	計	62	4,458,210	
第４次沿整 (H6～13)	並型魚礁設置事業	20	382,880	
	大型魚礁設置事業	10	525,652	
	人工礁漁場造成事業	5	1,999,491	第３次沿整から継続２件
	地先型増殖場造成事業	12	792,790	第３次沿整から継続２件
	広域型増殖場造成事業	1	65,050	
	小規模漁場保全事業	8	80,000	
	大規模漁場保全事業	1	305,000	
	計	57	4,150,863	

区　　分	事　　業　　名	件数	事業費(千円)	備　　考
水産基盤整備 (H14～R2)	広域漁場整備事業	2	447,589	第４次沿整から継続１件
	漁港漁場機能高度化事業	4	222,966	
	漁港漁場機能高度化統合補助事業	3	113,300	第４次沿整から継続１件
	水域環境保全創造事業	16	345,070	
	漁村再生交付金	8	398,267	
	地域水産物供給基盤整備事業	13	551,324	
	水産環境整備事業	7	1,630,499	
	計	53	3,709,015	

(4)　水産基盤整備事業等（漁港整備）

令和２年度漁港関係整備事業

事業名		港数	事業費（千円）
漁港整備事業	水産流通基盤整備事業	2	1,065,900
	水産物供給基盤機能保全事業	14	466,484
	水産生産基盤整備事業	7	724,581
	漁港施設機能強化事業	2	104,200
	漁港機能増進事業	0	0
	漁村再生交付金	1	293,372
	計	26	2,654,537
漁業集落環境整備事業		10	141,384
海岸整備事業	海岸保全施設整備事業	3	222,904
	津波・高潮危機管理対策事業	3	205,856
	海岸環境整備事業	0	0
	漁港機能増進事業	1	31,500
	計	7	460,260
漁港維持修繕事業		7	50,700
合計		50	3,306,881

漁港関係整備事業の概要

事業名	事業の内容	整備できる施設
水産流通基盤整備事業	流通拠点漁港において、漁港施設の新設、改良を行う事業	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等
水産物供給基盤機能保全事業	漁港施設の既存ストックの老朽化対策を行う整備	同上
水産生産基盤整備事業	生産拠点漁港等において、漁港施設の新設、改良を行う事業	同上
漁港施設機能強化事業	漁港の既存施設の耐震診断・改良を行う整備	防波堤、護岸、物揚場、岸壁、道路、用地等
漁港機能増進事業	漁港のストック効果の最大化を図りつつ、就労環境の改善、安全性の向上及び漁港施設の有効活用等に資する施設の整備を行う事業	省力化・軽労化・就労環境改善施設（岸壁の屋根等）、有効活用促進施設（港内の増養殖施設等）、安全対策向上施設（防潮堤、はしごの設置等）
漁業集落環境整備事業	漁港の背後集落の生活環境の改善を図る事業	漁業集落道、上下水道、緑地、広場、防災安全施設等
海岸保全施設整備事業	高潮・波浪・津波等による被害から、又は、海岸侵食から守るため、漁港内の海岸保全施設の新設・改良、老朽化対策を行う事業	堤防、護岸、離岸堤等
津波・高潮危機管理対策事業	既存の海岸保全施設の緊急的な防災機能の確保及び避難対策を促進することにより、津波・高潮時における人命の優先的な防護を推進する事業	堤防、護岸、避難誘導灯等
海岸環境整備事業	海岸保全施設の整備に併せて、豊かで潤いのある海岸環境の整備を行う事業	緩傾斜護岸、養浜、緑地、広場等
漁港維持修繕事業	漁港施設の小規模な維持修繕を行う事業	防波堤、護岸、航路、泊地、物揚場、船揚場、道路、用地等

(5) 栽培漁業推進事業等

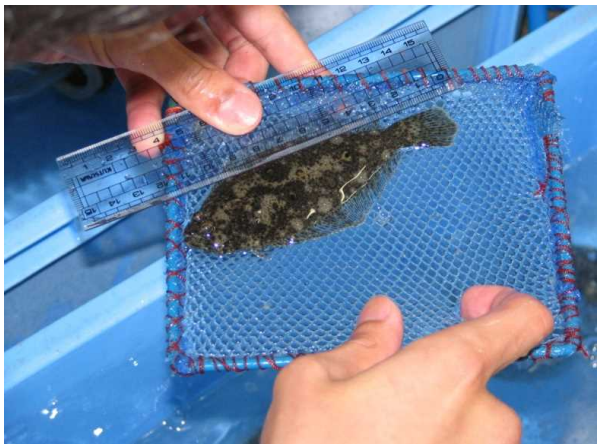
放流実績

（単位：千尾・千個）

年度 魚種	H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2
ま　だ　い	257	257	273	271	266	272	265	225	－	－
ひ　ら　め	275	301	244	272	332	328	208	389	251	173
い　さ　き	552	473	529	528	466	600	593	279	197	53
あ わ び 類	215	258	226	367	388	474	504	246	389	268
おにおこぜ	32	79	123	49	98	－	－	－	－	－
く　え	17	52	28	33	51	66	55	23	56	56
か　さ　ご	－	－	－	－	－	－	77	43	83	20

くえ卵の搾出

あわび類稚貝への給餌体験



放流前ひらめ稚魚の測定

ひらめ稚魚の放流体験

(6) 内水面漁業振興対策事業

ア　種苗放流事業実施状況

年度 魚種	H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2
あゆ(kg)	48,806	44,649	43,476	42,332	39,372	35,483	45,187	47,970	47,953	46,997
あまご(千尾)	694	531	447	476	461	436	508	499	624	671

イ　あゆ産卵場造成事業実施状況

（単位：㎡）

年度 漁協	H23	24	25	26	27	28	29	30	R1	2
紀ノ川	60,000 (親魚放流3,093kg)	50,000	50,000	30,000	30,000	30,000 (親魚放流1,500kg)	30,000 (親魚放流250kg)	30,000 (親魚放流50kg)	10,000	10,000
有田川	1,800	2,800	2,700	1,400	1,500	1,600	1,600	1,600	1,600	1,750
日高川	－	400 (親魚放流392kg)	400 (親魚放流840kg)	400 (親魚放流400kg)	400 (親魚放流956kg)	400 (親魚放流1,000kg)	400 (親魚放流1,037kg)	400 (親魚放流991kg)	400 (親魚放流1,539kg)	400 (親魚放流2,423kg)
富田川	1,500	2,400 (親魚放流300kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流200kg)	2,400 (親魚放流200kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流250kg)	2,400 (親魚放流210kg)
日置川	3,000 (親魚放流200kg)	3,000 (親魚放流250kg)	1,200 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)	－	3,000 (親魚放流250kg)	3,000 (親魚放流250kg)
古座川	－	－	－	－	－	－	－	－	10,900 (親魚放流250kg)	－
計	66,300 (親魚放流3,293kg)	58,600 (親魚放流942kg)	56,700 (親魚放流1,340kg)	37,200 (親魚放流900kg)	37,300 (親魚放流1,406kg)	37,400 (親魚放流2,950kg)	37,400 (親魚放流1,787kg)	34,400 (親魚放流1,291kg)	28,300 (親魚放流2,289kg)	17,550 (親魚放流2,883kg)

ウ　内水面漁業振興対策施設整備事業実施状況

実施年度	事　業　主　体	事　　業　　内　　容	事業費(千円)
S57	日高川漁協	あゆ種苗生産供給施設 飼育施設　1,482㎡ 管理施設　154.5㎡	160,700
S60	日高川漁協	あゆ種苗中間育成施設 中間育成水槽　4面 給配水施設　　電気設備	31,246
H7	日高川漁協	あゆ種苗生産供給施設 飼育棟　978㎡ 機械棟　35㎡	148,452
H11	日高川漁協	あまご種苗生産供給施設 飼育棟　151.5㎡　飼育水槽　23個 魚病防疫検査施設 検査棟　107㎡ 生物実験機器一式	78,138
H17	日高川漁協	海水取水施設 取水井戸　300mm×15m 取水槽　9.0㎥　取水ポンプ　濾過装置 車輌等消毒防疫施設 消毒ゲート設備、防風壁、靴替え室、場内器具等消毒通路	6,688
H23	日高川漁協	水産物加工処理施設 1F　219㎡　2F　129㎡ 加工場、冷凍庫、冷風乾燥機、商品開発・研修室	104,680

(7) 金融対策事業

令和2年度貸付実績

（単位：千円）

		漁船建造等	その他個人施設	共同利用施設	漁業振興資金	経営改善			生活改善	青年漁業者養成確保	合計
						省力化機器	省エネ機関	その他	住居改善	漁業開始	
漁業近代化資金	件数	6		3	63						72
	金額	41,760		74,633	198,500						314,893

主要制度資金の貸付実績

（単位：千円）

年度	漁業近代化資金		漁業経営維持安定資金		漁業経営再建資金		沿岸漁業改善資金	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額	件数	金額
S63	130	812,310					123	129,773
H1	126	871,560	7	155,000	1	131,600	129	142,715
2	105	731,510					101	125,287
3	112	742,620					127	141,465
4	100	797,808					143	142,406
5	105	901,838					150	160,000
6	102	962,186					123	193,000
7	101	764,366			1	100,000	107	238,943
8	101	736,403					87	232,183
9	94	791,782					77	254,349
10	98	797,470					67	254,100
11	67	515,990					39	149,799
12	57	540,538					55	213,075
13	38	408,084					38	100,475
14	29	407,390					16	62,130
15	30	401,560					12	15,295
16	16	200,220					16	68,421
17	38	241,290					7	34,926
18	8	26,530					5	12,868
19	37	115,960					4	4,350
20	76	327,750					4	2,340
21	16	231,070					3	1,759
22	10	107,480					2	8,800
23	21	422,550					1	930
24	8	43,300					1	20,000
25	105	322,320					2	5,200
26	61	264,960					4	17,470
27	22	82,240					3	2,187
28	23	76,530					1	1,080
29	27	256,560					0	0
30	35	345,380					0	0
R1	23	317,331					0	0
2	72	314,893					0	0

※平成17年度から漁業近代化資金には漁業振興資金を含む

(8) プレミア和歌山認定品

和歌山県では、安全・安心を基本に、幅広い分野で優れた県産品を“和歌山らしさ”、“和歌山ならでは”の視点で推奨する「和歌山県優良県産品（プレミア和歌山）推奨制度」を制定しています。

生鮮水産物

平成20年度
- しょらさん鰹
- 紀州勝浦産生まぐろ
- 紀州梅まだい(養殖)

平成21年度
- 加太の一本釣り真鯛
- 紀州紀ノ太刀
- すさみケンケン鰹
- 紀州梅くえ(養殖)
- 紀州梅本マグロ(養殖)
- 大瀬戸の真鯛(養殖)
- 大瀬戸の本九絵(養殖)

平成22年度
- 加太の真蛸
- 戸坂のハモ
- 辰ヶ鱧
- 紀州ひろめ
- 紀州ひろめ（養殖）
- よしだ本鮪(養殖)

平成23年度
- 丈右衛門の鮎(養殖)

平成24年度
- 紀州仕立て鮎(養殖)

平成30年度
- さくらびんちょう

令和元年度
- 紀州アワビ紀和味（養殖）

紀州仕立て鮎(養殖)

加太の一本釣り真鯛

魚介類の水産加工品

平成20年度	10品目
平成21年度	5品目
平成22年度	9品目
平成23年度	13品目
平成24年度	8品目
平成25年度	11品目
平成26年度	3品目
平成27年度	4品目
平成28年度	4品目
平成29年度	16品目
平成30年度	3品目
令和元年度	10品目
令和２年度	13品目

紀州アワビ紀和味(養殖)

海藻類の水産加工品

平成20年度	1品目
平成23年度	2品目
平成24年度	1品目
平成27年度	5品目
平成30年度	4品目
令和２年度	1品目

蒲鉾類

平成20年度	5品目
平成21年度	3品目
平成27年度	2品目
平成28年度	1品目
令和元年度	1品目

さくらびんちょう

(9) 魚食普及・漁業体験交流活動

漁協女性部や県漁連、漁業士連絡協議会、各漁協、市町などが連携して実践

「魚の骨を知って楽しくおいしく食べよう」出張講座

くじらの出前授業

漁業士連絡協議会による魚食普及活動

漁協女性部による郷土料理の提供

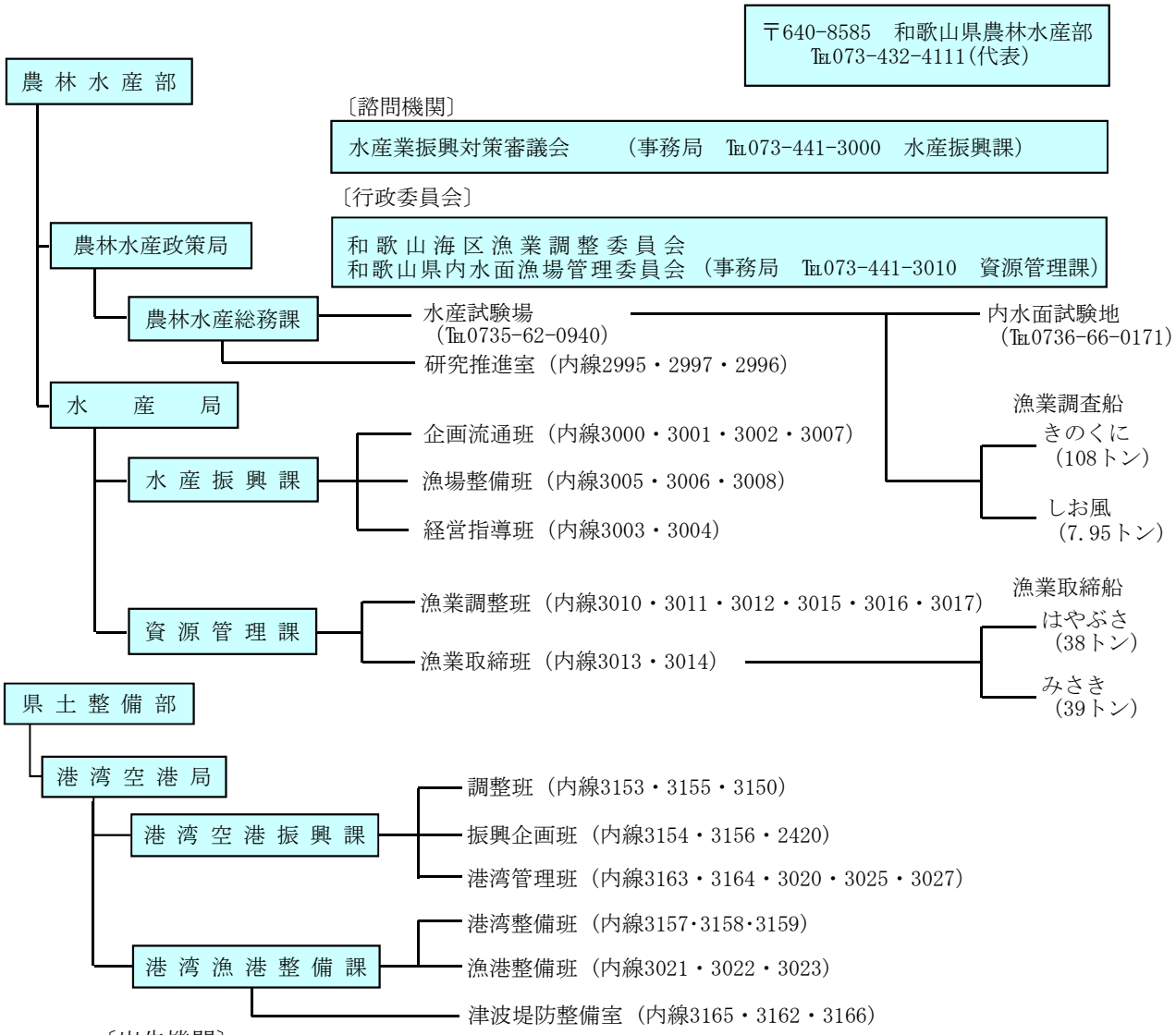
漁業士連絡協議会によるタッチプール

料理体験

漁港見学

Ⅲ　組　　織　　等

(1)　和歌山県水産行政機構



〔出先機関〕

海草振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL073-441-3385
有田振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0737-64-1273
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	TEL0737-64-1284
	工務課	河港グループ	TEL0737-64-1272
日高振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0738-24-2946
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	TEL0738-24-2931
	河港課	港湾・漁港グループ	TEL0738-24-2968
西牟婁振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0739-22-1443
	管理保全課	管理グループ、保全グループ	TEL0739-26-7949
	工務課	河港グループ	TEL0739-26-7925
東牟婁振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0735-29-2011
	串本建設部管理保全課	管理グループ、保全グループ	TEL0735-62-0755
	串本建設部工務課	河港グループ	TEL0735-62-0755
	新宮建設部管理保全課	管理グループ、保全グループ	TEL0735-21-9654
	新宮建設部工務課	港湾・漁港グループ	TEL0735-21-9625
那賀振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0736-61-0025
伊都振興局	農業水産振興課	総務・振興グループ	TEL0736-33-4930
和歌山下津港湾事務所	総務管理課・工務課		TEL073-431-7266

（公財）和歌山県栽培漁業協会　（事務局　TEL073-459-1225）
（北部栽培漁業センター　〃　）
（南部栽培漁業センター　TEL0735-67-7770）

(2)　水産関係予算（当初予算）

（単位：千円）

科目	年度	H24	25	26	27	28	29	30	R1	2	3
農林水産部	水産業総務費	1,156,744	1,147,680	1,150,071	437,995	439,123	474,717	475,153	475,683	475,065	474,452
	水産業振興費	89,804	90,565	156,926	84,279	80,181	101,457	107,508	122,565	148,793	159,913
	水産業協同組合指導費	22,509	19,816	18,869	14,511	13,919	7,757	1,683	1,136	1,113	1,035
	漁業調整費	49,976	32,216	34,291	34,208	25,430	17,660	17,553	17,273	17,835	17,125
	漁業取締費	112,241	77,641	96,959	256,727	351,033	121,081	49,215	83,636	116,306	103,623
	漁業構造改善費	198,020	310,541	302,891	331,293	375,096	381,235	926,384	636,537	765,900	558,999
	試験場費(水産試験場)	332,419	323,654	303,887	302,832	269,789	266,124	307,688	842,700	1,055,792	114,155
	計	1,961,713	2,002,113	2,063,894	1,461,845	1,554,571	1,370,031	1,885,184	2,179,530	2,580,804	1,429,302
県土整備部	水産業総務費	92,685	74,464	80,181	85,372	84,335	63,790	61,872	67,432	63,931	61,009
	漁港管理費	22,815	23,284	21,755	25,639	26,275	25,206	24,283	23,607	23,043	24,646
	漁港建設費	2,006,474	1,955,835	1,985,382	1,999,755	2,366,026	1,917,817	1,712,891	1,413,552	2,221,242	1,517,239
	漁港施設災害復旧費	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	125,400	297,150	140,400	140,400
	計	2,247,374	2,178,983	2,212,718	2,236,166	2,602,036	2,132,213	1,924,446	1,801,741	2,448,616	1,743,294
合計		4,209,087	4,181,096	4,276,612	3,698,011	4,156,607	3,502,244	3,809,630	3,981,271	5,029,420	3,172,596
沿岸漁業改善資金特別会計		102,649	102,413	102,380	102,333	102,225	102,155	160,687	96,361	90,931	31,890

和歌山県浮魚礁5号機　令和元年11月設置

(3)　水産団体

ア　漁業協同組合等の概況
（ア）　海面漁業協同組合

（令和元年度会計）

組合名		組合員 正（人）	組合員 准（人）	組合員 計（人）	理事	監事	職員	電話	出資金（千円）	販売事業取扱高（千円）	製氷冷蔵取扱高（千円）	漁業自営販売高（千円）
和歌山市海南市	加太	80	8	88	7	3	7	073－459－0062	170,000	182,463	1,438	0
	西脇	26	28	54	5	2	0	073－455－1832	544	63,015	618	0
	雑賀崎	59	2	61	7	2	4	073－444－2282	28,008	232,470	2,869	0
	和歌山北	38	15	53	6	2	1	073－444－0867	14,138	0	1,522	0
	和歌浦	28	8	36	5	2	0	073－445－1621	3,200	58,953	2,160	0
	海南市	57	95	152	9	3	0	073－492－2117	5,830	74,469	0	0
有田市	有田箕島	421	105	526	16	4	10	0737－83－5555	73,729	1,301,478	36,322	0
有田郡	湯浅湾	123	231	354	12	3	4	0737－62－4581	64,722	590,481	10,269	0
御坊市日高郡	紀州日高	367	1,108	1,475	15	4	17	0738－22－0451	339,324	802,413	34,492	0
	由良町	28	47	75	5	2	6	0738－65－1025	13,830	734	2,625	8,162
	比井崎	76	326	402	7	2	5	0738－64－2231	88,303	98,807	15,090	0
	三尾	28	184	212	5	2	2	0738－62－2201	32,100	86,450	779	0
田辺市西牟婁郡	和歌山南	335	350	685	9	3	24	0739－22－8520	128,641	733,064	45,668	0
	新庄	36	303	339	6	2	1	0739－22－2057	7,119	111	0	2,467
	堅田	127	12	139	9	3	186	0739－42－3347	28,500	0	0	884,657
東牟婁郡	和歌山東	476	1,354	1,830	13	3	41	0735－62－0080	288,370	943,173	1,158,519	30,992
	太地町	121	215	336	6	3	18	0735－59－2340	12,862	335,079	45,955	30,062
	紀州勝浦	50	25	75	4	2	0	0735－52－0951	7,500	0	0	0
	宇久井	44	35	79	5	2	5	0735－54－0008	35,405	216,031	4,813	2,378
新宮市	三輪崎	26	20	46	5	2	1	0735－31－7019	13,309	61,519	3,068	0
	新宮	44	25	69	6	2	1	0735－22－8622	600	53,543	0	0
合計		2,590	4,496	7,086	162	53	333		1,356,034	5,834,253	1,366,207	958,718

（イ）　内水面漁業協同組合

（令和元年度会計）

組合名	組合員 正	組合員 准	組合員 計	理事	監事	職員	電話	出資金	放流量(R2年度) あゆ	放流量(R2年度) あまご
	人	人	人	人	人	人		千円	kg	尾
玉川	159	33	192	13	3	1	0736－54－4640	384	1,190	12,400
紀ノ川	371	132	503	15	3	3	0736－66－9111	9,565	4,163	16,000
貴志川	77	612	689	15	2	1	073－495－2114	3,122	700	4,000
有田川	644	19	663	3	1	1	0737－52－4863	3,310	6,450	24,000
日高川	840	0	840	12	3	8	0738－52－0224	67,200	8,834	294,000
切目川	197	0	197	6	2	0	0738－45－0032	197	200	-
南部川	30	150	180	6	2	0	0739－33－7506	180	50	-
富田川	56	47	103	5	3	0	0739－47－0710	1,150	2,000	22,526
日置川	253	48	301	12	3	1	0739－53－0023	903	3,610	60,000
古座川	370	140	510	8	3	1	0735－72－3800	1,056	2,200	10,000
七川	59	69	128	7	2	0	0735－77－0063	640	1,200	20,200
太田川	189	0	189	13	3	0	0735－58－0010	945	400	-
熊野川	1,132	0	1,132	11	3	0	0735－21－4193	1,132	16,000	207,500
合計	4,377	1,250	5,627	126	33	16		89,784	46,997	670,626

（ウ）　水産加工業協同組合

（令和元年度会計）

組合名	組合員 正	組合員 准	組合員 計	理事	監事	職員	電話番号	所在地	出資金
	人	人	人	人	人	人			千円
和歌山県水産加工業協同組合	24	0	24	6	2	0	0737-63-4690	〒643-0005 有田郡湯浅町大字栖原805	1,770

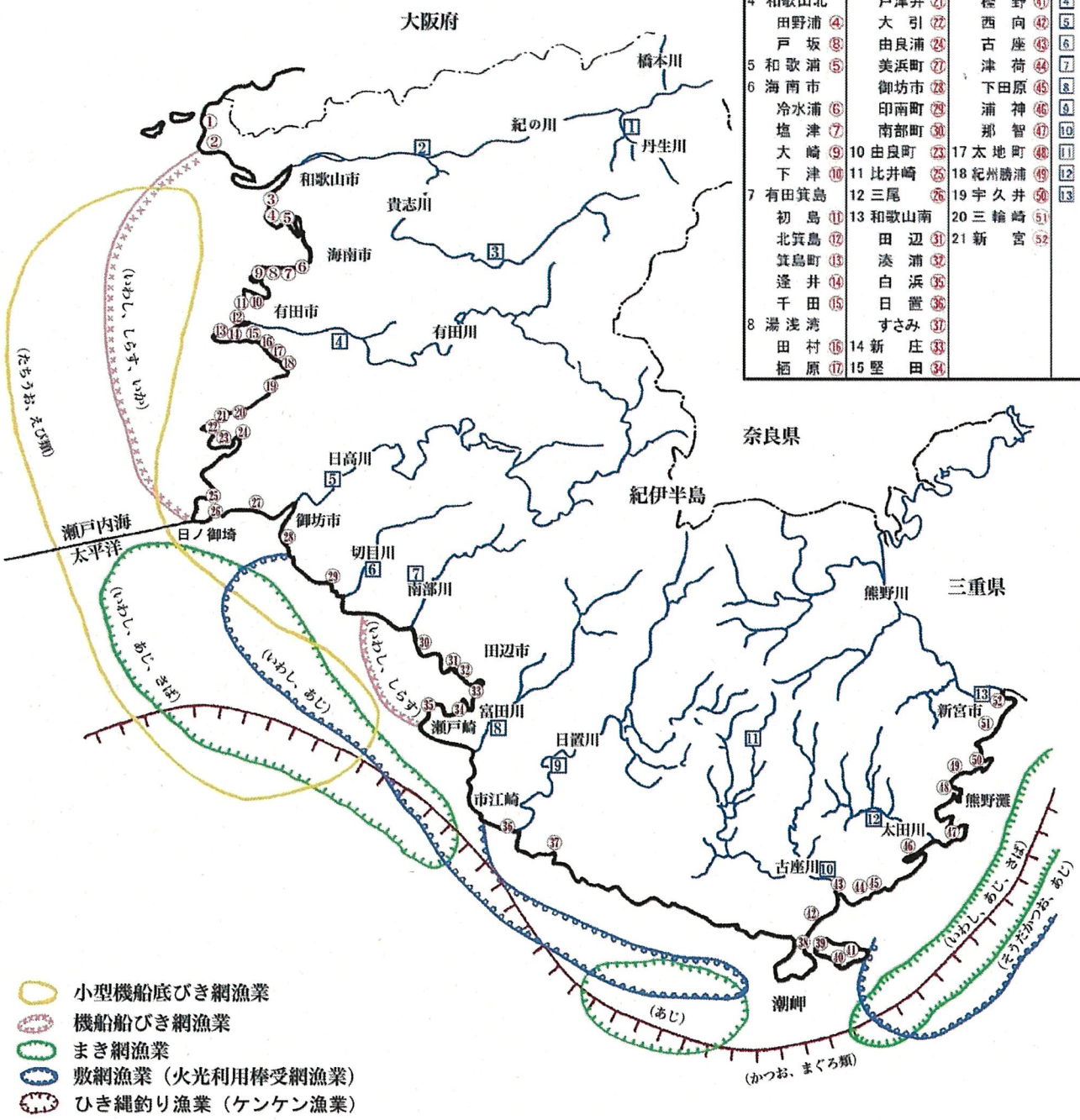
イ　漁業関係連合会等

（令和3年4月1日現在）

団体名	郵便番号	所在地	代表者	電話番号
和歌山県漁業協同組合連合会	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	代表理事会長　木下吉雄	073－431－5101
和歌山県内水面漁業協同組合連合会	649-6112	紀の川市桃山町調月32－3 内水面試験地内	代表理事会長　大杉達	0736－66－0477
全国漁業信用基金協会 和歌山支所	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁30 水産会館内	理事　嶋田栄人	073－432－4800
日本漁船保険組合 和歌山県支所			支所長　濵端一生	073－422－8883
全国合同漁業共済組合 大阪・和歌山事務所			所長　亀井睦弘	073－433－3470
(一社)和歌山県漁業相互共済会			会長理事　森口康弘	073－488－2607
全国共済水産業協同組合連合会 和歌山県事務所			所長　高崎一郎	073－428－2363
(公財)和歌山県栽培漁業協会	640-0103	和歌山市加太1767－1	理事長　木下吉雄	073－459－1225
なぎさ信用漁業協同組合連合会 和歌山営業本部	640-8241	和歌山市雑賀屋町東ノ丁33	本部長　濵村規弘	073－432－0761

和歌山県の漁場概念図

海面漁協						内水面漁協
1 加太 ①	湯浅中央 ⑱	16 和歌山東	1 玉川
2 西脇 ②	唐尾 ⑲	串本 ㊳	2 紀ノ川
3 雑賀崎 ③	9 紀州日高	大島 ㊴	3 貴志川
4 和歌山北	衣奈浦 ⑳	須江 ㊵	4 有田川
田野浦 ④	戸津井 ㉑	樫野 ㊶	5 日高川
戸坂 ⑧	大引 ㉒	西向 ㊷	6 切目川
5 和歌浦 ⑤	由良浦 ㉔	古座 ㊸	7 南部川
6 海南市	美浜町 ㉗	津荷 ㊹	8 富田川
御坊市 ㉘	下田原 ㊺	9 日置川
冷水浦 ⑥	印南町 ㉙	浦神 ㊻	10 古座川
塩津 ⑦	南部町 ㉚	那智 ㊼	11 七川
大崎 ⑨	10 由良町 ㉓	17 太地町 ㊽	12 太田川
下津 ⑩	11 比井崎 ㉕	18 紀州勝浦 ㊾	13 熊野川
7 有田箕島	12 三尾 ㉖	19 宇久井 ㊿	
初島 ⑪	13 和歌山南	20 三輪崎 (51)	
北箕島 ⑫	田辺 ㉛	21 新宮 (52)	
箕島町 ⑬	湊浦 ㉜		
逢井 ⑭	白浜 ㉟		
千田 ⑮	日置 ㊱		
8 湯浅湾	すさみ ㊲		
田村 ⑯	14 新庄 ㉝		
栖原 ⑰	15 堅田 ㉞		



私たちの暮らしをうるおす魚介類は
このような漁法でとられています。

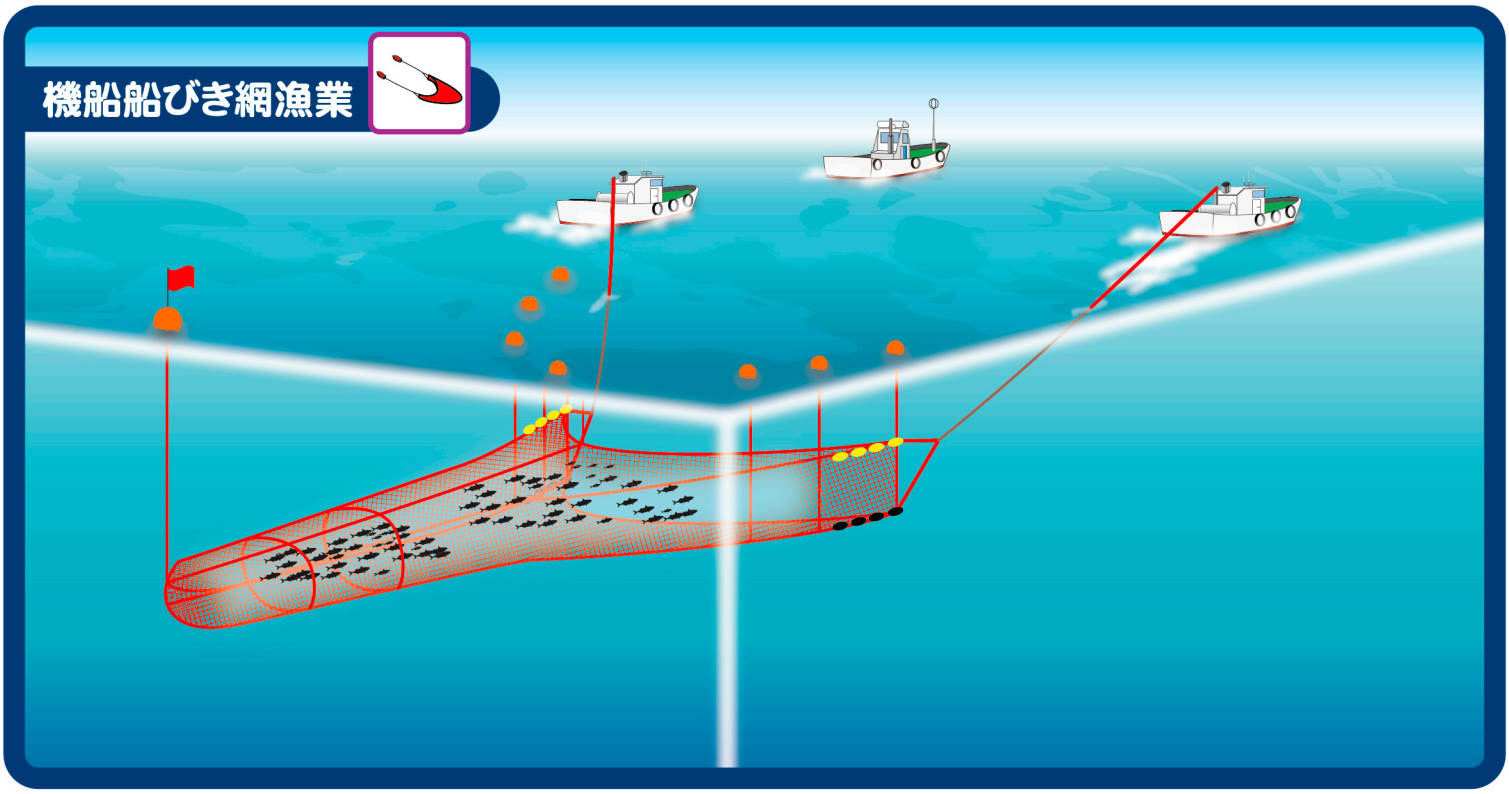
和歌山県は、紀伊半島の西部に位置しています。四国との間に、魚の宝庫といわれる紀伊水道をはさみ、昔から海と大きなかかわりを持ってきました。

本県の海域は、比較的穏やかな内海性の瀬戸内海、黒潮の影響を強く受ける外洋性の太平洋に分けられ、それぞれの海域の特性に合わせ、様々な種類の漁業が行われています。

瀬戸内海海域では、一本釣り漁業、小型機船底びき網漁業、機船船びき網漁業などが行われています。

また、太平洋海域では、ひき縄釣り漁業、はえ縄漁業、一本釣り漁業のほか、まき網漁業、定置網漁業、敷網漁業、刺網漁業などが行われています。

普段、私たちが食べている魚がどのようにして獲られているのか、みんなで一緒にふりかえってみましょう。



概　要

袋状の網を船でひいて魚を獲る漁法です。
２隻の網船と魚探船(運搬船)の計３隻の船で漁を行います。

漁法の説明

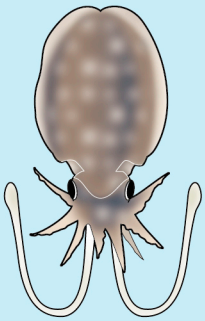
1、魚探船が魚の群れを探します。
2、魚の群れを見つけると、2隻の網船が魚の群れに向かって網をひきます。
3、網をひく時間は通常、1時間～1.5時間です。

漁　期

周年(盛漁期　春、秋)

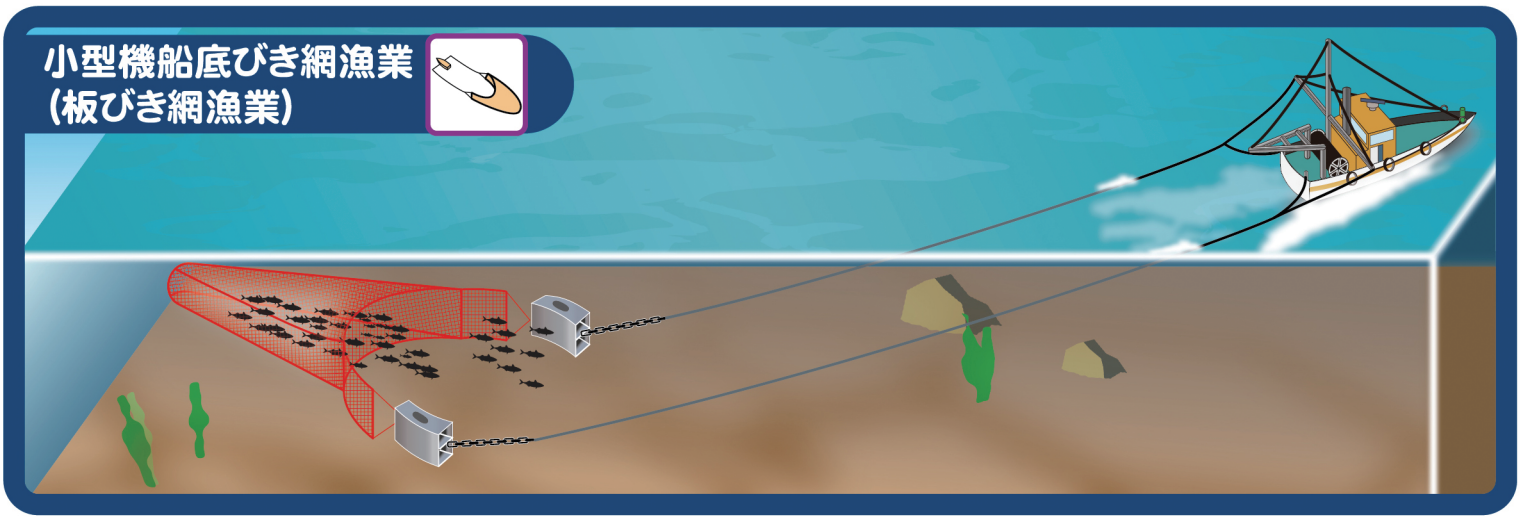
漁獲物

シラス



シリヤケイカ

小型機船底びき網漁業（板びき網漁業）



概　要

網の口を広げるための「開口板」をつけた袋状の網を船でひき、海底にいる魚を獲る漁法です。

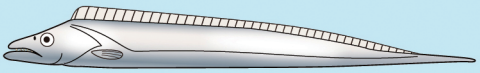
漁法の説明

1、船の後ろから網を海に投げ入れます。
2、魚の群れを探しながら、網をひきます。
3、網をひく時間は約１時間です。
4、昼間に操業する場合は、午前4時頃に出港して、午後５時頃に帰港します。
※夜間に操業する場合は、午後２時頃に出港して翌日の午前３時頃に帰港します。

漁　期

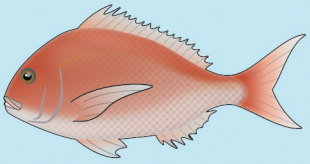
周年

漁獲物



タチウオ

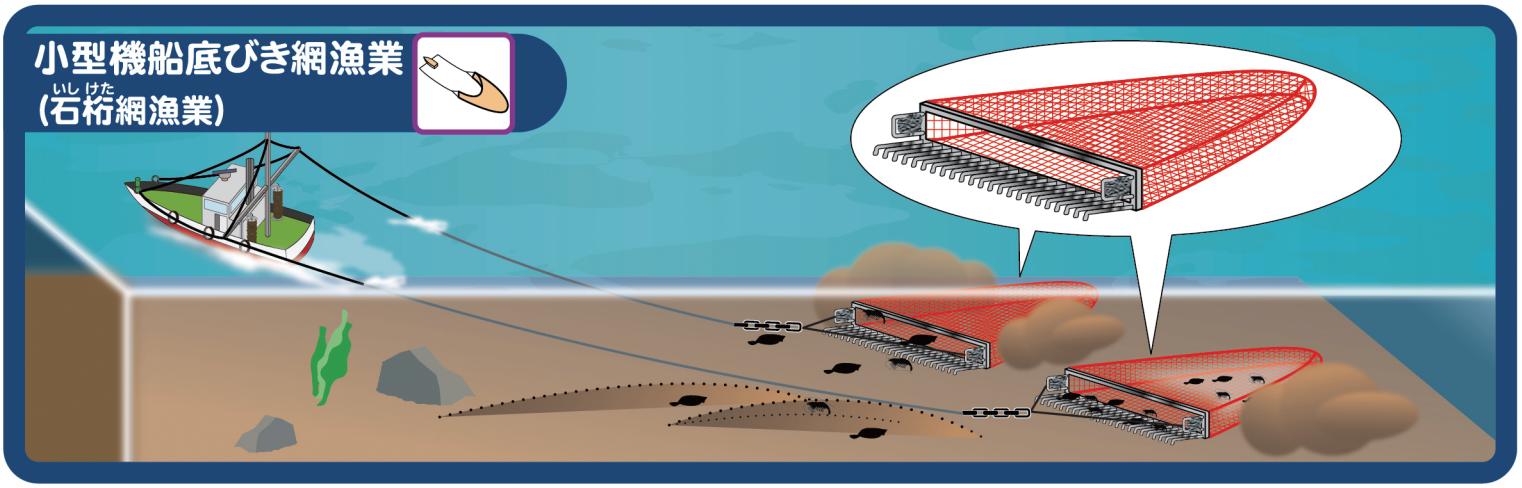
ハモ



マダイ

エビ類

小型機船底びき網漁業（石桁網漁業）



概　要

鉄の枠と石のおもりをつけた袋状の網を海に沈め、船でひき、海底をかきおこして魚を獲る漁法です。

漁法の説明

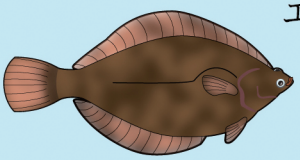
1、鉄の枠をつけた網を海底に沈め、ワイヤーでひきます。
2、鉄枠の下側についた鉄の爪が海底をかきおこし、エビやカレイなどをとります。
3、網をひく時間は約45分です。

漁　期

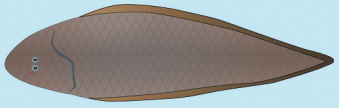
9月～翌年5月

漁獲物

エビ類

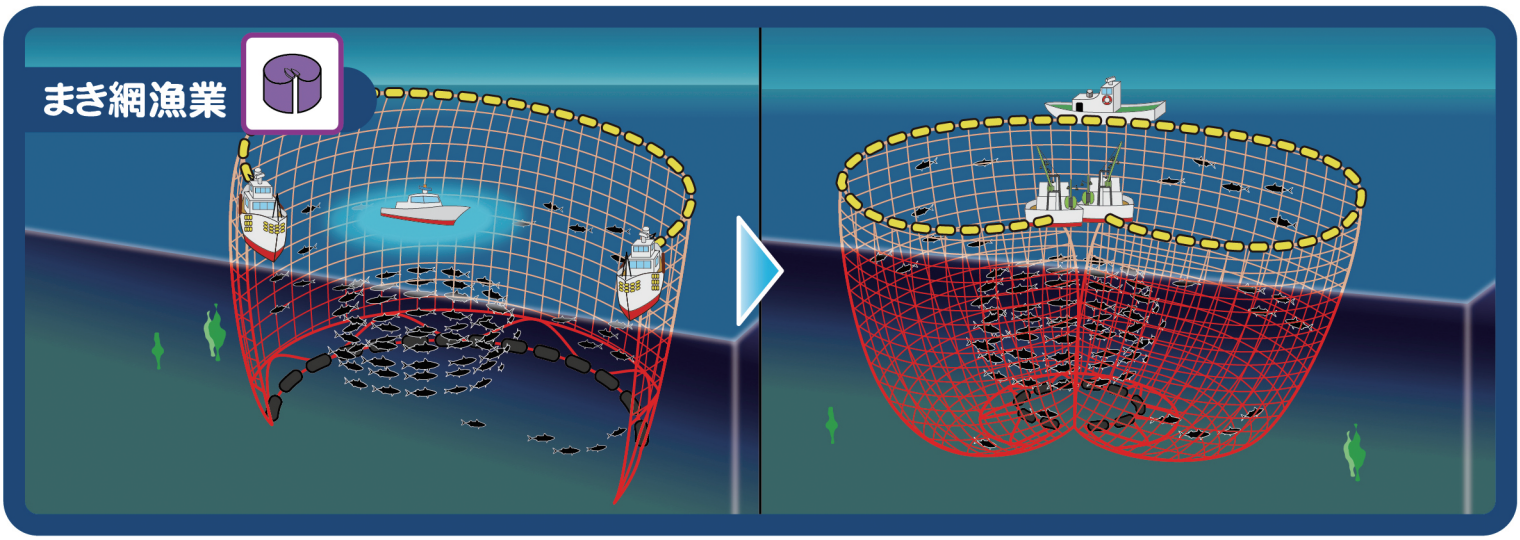


カレイ



アカシタビラメ

まき網漁業



概　要

灯りで集めた魚の群れを網で取り囲み、魚を獲る漁法で、網船、魚探船（灯船）、運搬船など4～7隻で船団を組んで漁を行います。

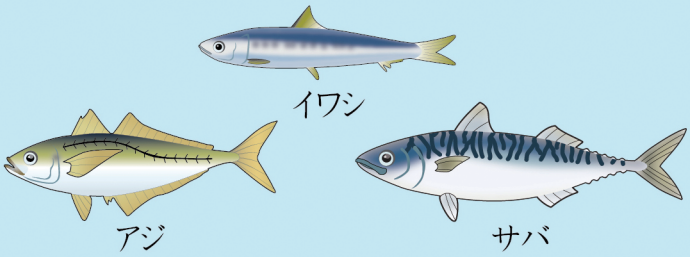
漁法の説明

1、魚探船が魚の群れを探し、灯りで魚を集めます。
2、網船は網で魚の群れを取り囲み、網の下部を巾着のようにしぼってあげます。
3、魚を運搬船に積み、港へ運びます。

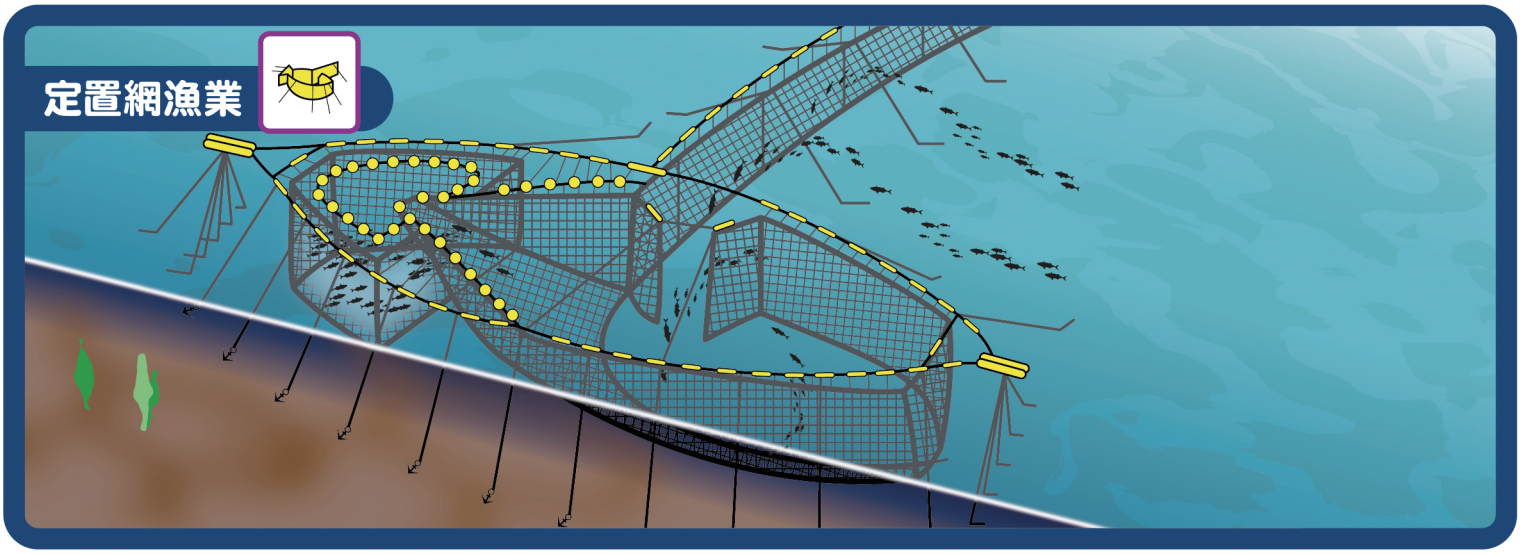
漁　期

周年（盛漁期３月～10月）

漁獲物



定置網漁業



概　要

魚の通り道に大型の網を設置し、魚を誘導して獲る漁法です。

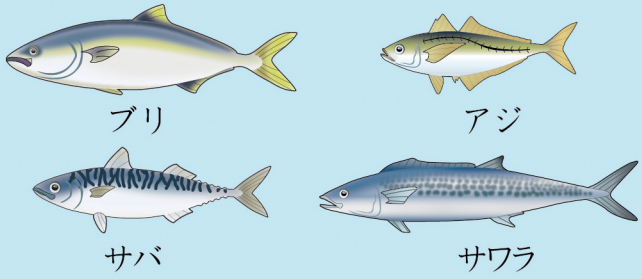
漁法の説明

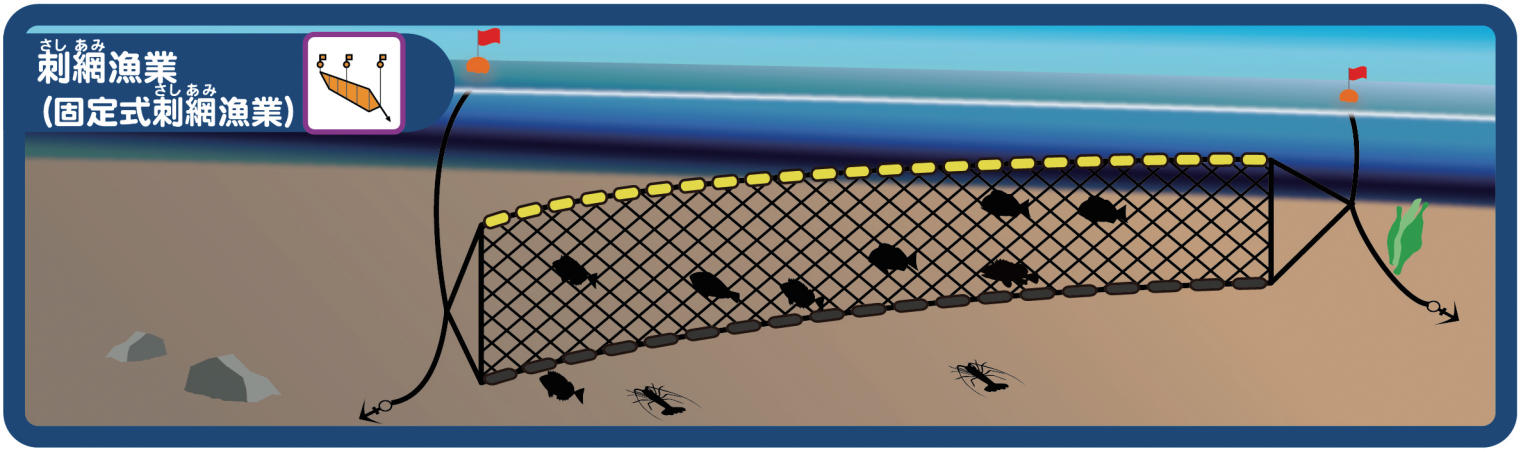
1、海に網を設置し、魚が入るのを待ちます。
2、垣網に沿って魚群が沖側の囲網（運動場）に誘導され、登網を通って箱網に落ちます。
3、通常、朝夕２回、網をあげます。

漁　期

周年

漁獲物





概　要

目合の異なる網地を2～3枚重ねた網を魚の通り道に仕掛け、魚を絡ませて獲る漁法です。

漁法の説明

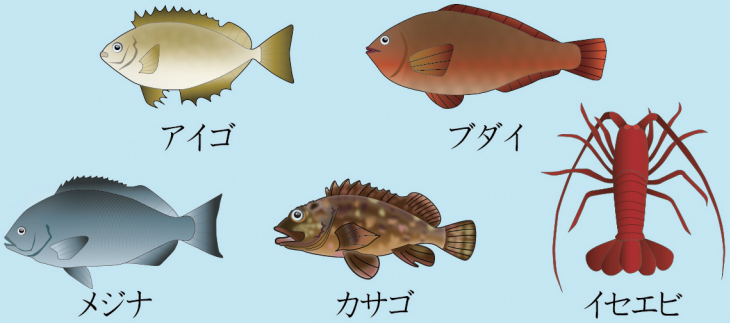
1、岩場へゆっくり船を進め、網を繰り出します。

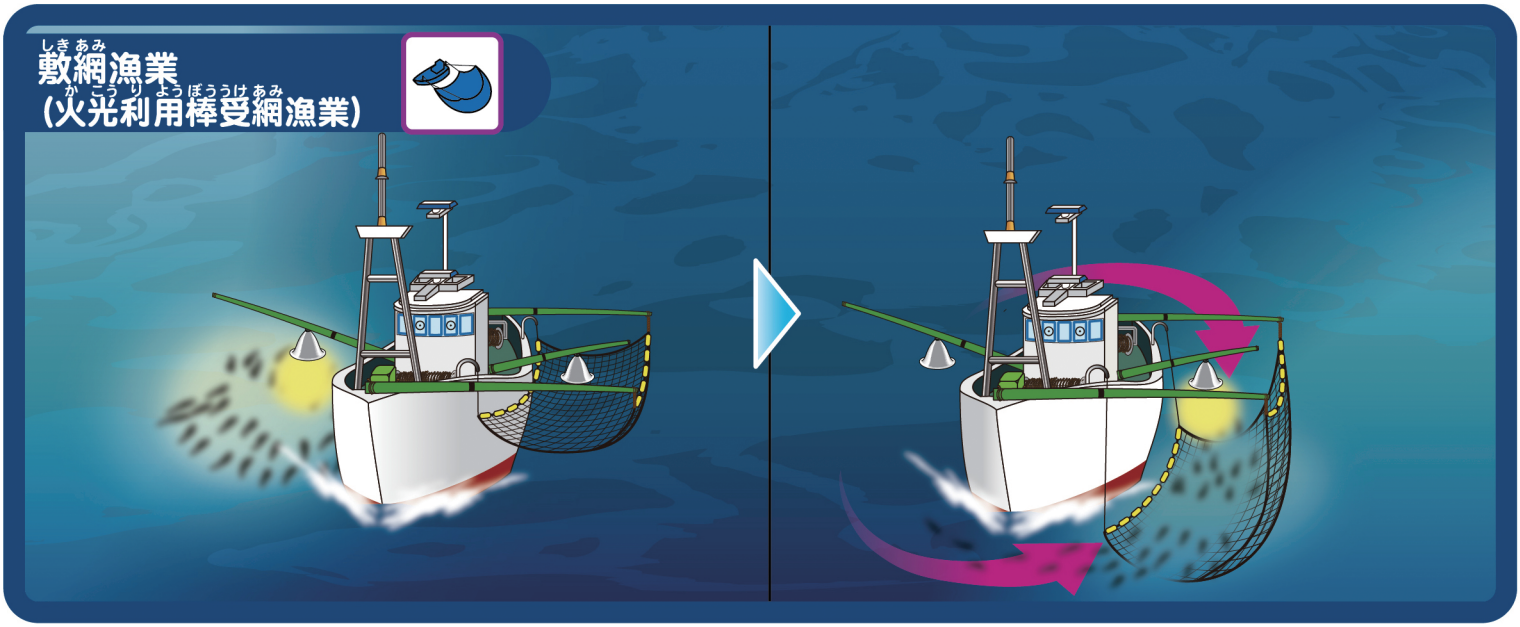
2、夕方までに網を仕掛け、翌朝にひきあげます。

漁　期

9月～翌年4月

漁獲物





概　要

灯りで魚の群れを網の上に誘い、魚をすくいとる漁法です。

漁法の説明

1、灯りで魚を集めます。

2、魚が集まっている場所の反対側に網をはります。

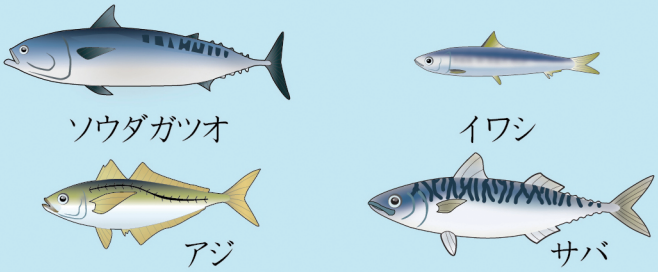
3、灯りを網側に移し、魚を網の中へ移動させます。

4、網をすくいあげます。

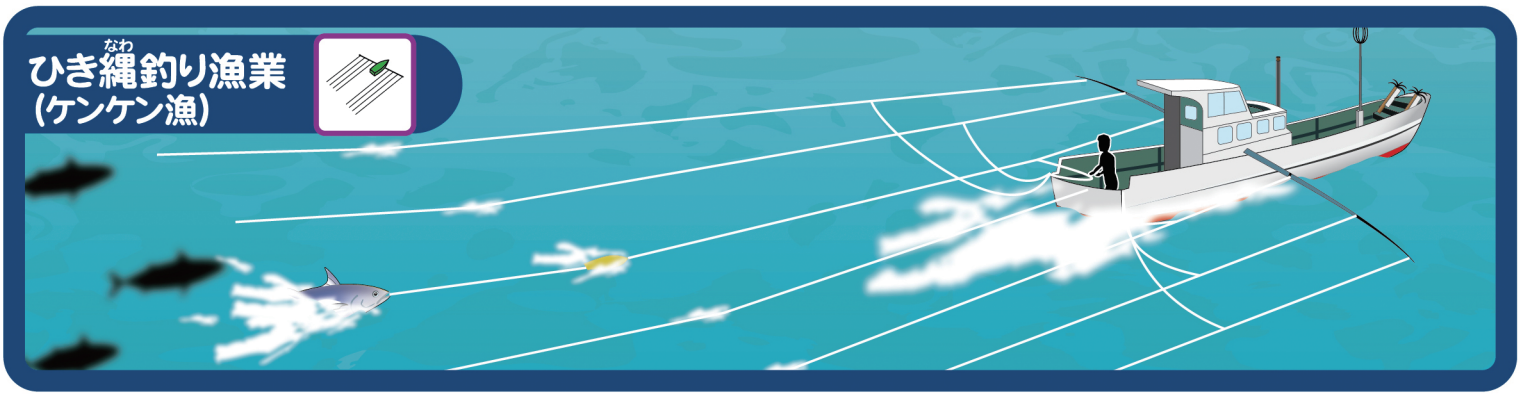
漁　期

4月～11月(盛漁期7月～10月)

漁獲物



ひき縄釣り漁業（ケンケン漁）



概　要

船を走らせながら、餌にみせかけた擬餌針をつけた釣糸を複数ひいて、魚を獲る漁法です。
擬餌針を魚の遊泳層まで沈めるために、潜航板を使用します。

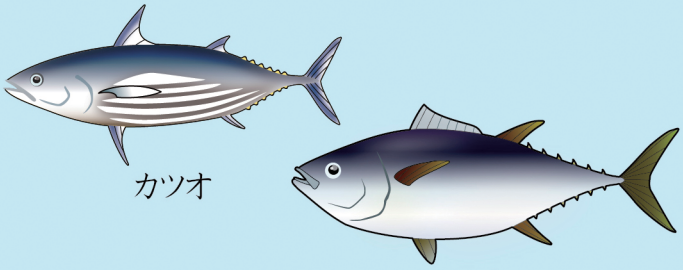
漁法の説明

1、1本のサオに1～3本の釣糸をつけ、船を走らせながら釣糸をひいて釣ります。
2、魚がかかると潜航板が反転して水面上に浮き上がるので、釣糸をたぐって魚を獲ります。

漁　期

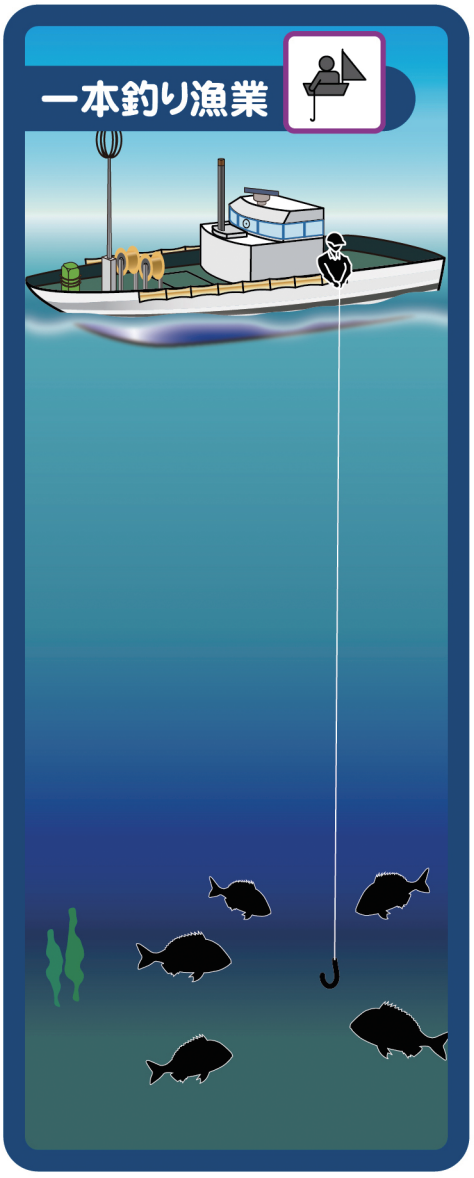
カツオ　2月～5月
マグロ　1月～3月

漁獲物



カツオ　マグロ

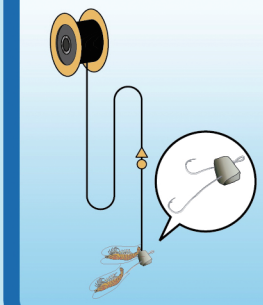
一本釣り漁業



概　要

対象魚の遊泳層に合わせて釣針をおろし、魚を釣り上げる漁法です。

タイ一本釣り（カブラ釣り）



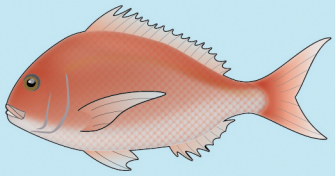
漁法の説明

1、餌(生きたエビ等)をつけた釣針を海底までおろします。
2、タイの泳いでいる深さに釣針をおろし釣り上げます。

漁　期

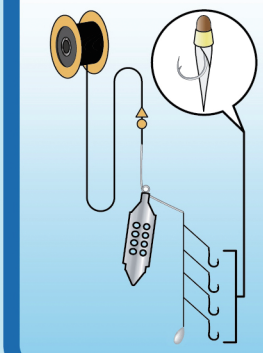
春、秋

漁獲物



マダイ

アジ・イサキ一本釣り



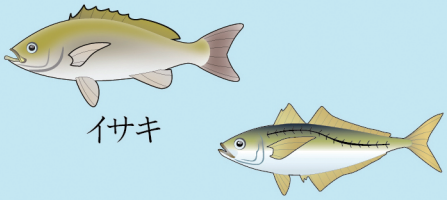
漁法の説明

1、魚を集める餌をカゴに入れ水中でまきます。
2、餌にみせかけた擬餌針で魚を誘い釣りあげます。

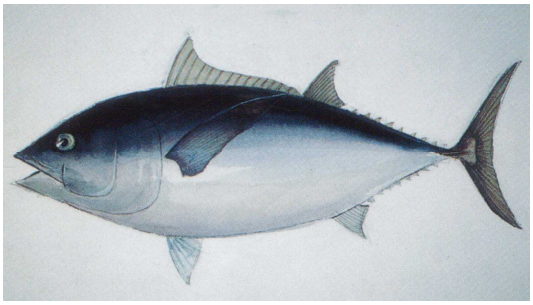
漁　期

周年

漁獲物



イサキ　アジ



県の魚「まぐろ」

（昭和６２年制定）

（令和３年６月発行）